

会計名		福祉有償運送運営協議会事業				担当部	福祉健康部		
一般会計						担当課	長寿課		
款	項					目	担当係	管理係	
3	1					1			
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全						
		基本施策	高齢者福祉						
		施策の内容	高齢者世帯への生活支援						
	目的	福祉有償運送の必要性、対価が適切なものであるか等について協議し、福祉有償運送の適切な運営を図る。			主たる内容	○協議会の開催			
	位置づけ								
	関連計画								
	根拠法令	刈谷市福祉有償運送運営協議会設置要綱							
	対象者	協議会委員		事業期間	平成17年度 ~				
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	BDO 事業実績 O 実施 V	22年度実績		23年度実績		24年度実績		25年度計画	
・協議会の開催 開催日 1月25日		・協議会の開催 開催日 11月7日		・協議会の開催 開催日 11月13日		・協議会を最低1回は開催予定			
成果 (できたこと)		運営協議会での合意に基づき道路運送法第79条の登録をすることにより、NPO等による自家用自動車を使用した有償運送が可能となり移動制約者の移送手段を確保することができた。							
課題 (できなかったこと)									
指標名称 (単位)			実績値			目標値			
			22年度	23年度	24年度	25年度	27年度		
活動 指標		協議会開催数 (回)		1	1	1	1	1	
指標									
他市との 比較検証									
C 事業 コスト		単位：千円		22年度 (決算)	23年度 (決算)	24年度 (決算)	25年度 (予算)	24年度 事業費内訳	
	事業費 ①		70	64	70	141	合計	70,400 円	
	財 源	特定財源	0	0	0	0	報償費	70,400 円	
		一般財源	70	64	70	141			
	職員人件費 ②		72	72	672	700			
	総事業費 (①+②)		142	136	742	841			
	建設 事業	全体事業費 (単位：千円)		0		24年度特定財源名称			
24年度迄の累積事業費		0							
26年度以降の事業費見込		0							

会計名							担当部	福祉健康部		
一般会計			介護保険会計繰出事業				担当課	長寿課		
款	項	目					担当係	介護保険企画係		
3	1	3								
PLAN 事業概要 計画	総合計画 施策体系	分野	福祉安全							
		基本施策	高齢者福祉							
		施策の内容	介護サービスの充実							
	目的	介護保険事業の円滑な運営を図る。				主たる内容	介護保険事業に係る介護給付費、地域支援事業費、総務費の市負担分を介護保険会計に繰り出す。			
	位置づけ	関連計画	刈谷市介護保険事業計画・刈谷市高齢者福祉計画							
			根拠法令	介護保険法						
		対象者	対象者を限定せず			事業期間	平成12年度～			
		実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input checked="" type="checkbox"/> その他							
	BDO 事業実績 実施	22年度実績		23年度実績		24年度実績		25年度計画		
		介護給付費分：599,480,912円		介護給付費分：652,132,000円		介護給付費分：693,161,000円		介護給付費分：726,200,000円		
地域支援事業費分：37,063,863円		地域支援事業費分：23,034,000円		地域支援事業費分：25,592,000円		地域支援事業費分：26,303,000円				
総務費分：158,523,988円		総務費分：199,689,000円		総務費分：184,488,000円		総務費分：177,845,000円				
計 795,068,763円		計 874,855,000円		計 903,241,000円		計 930,348,000円				
成果 (できたこと)		介護保険法に規定されている介護給付費等の市負担分を一般会計から介護保険会計に繰り出すことで、介護保険会計の健全な運営を行うことができた。								
課題 (できなかったこと)										
指標名称(単位)					実績値		目標値			
					22年度	23年度	24年度	25年度	27年度	
活動 指標		繰出額(千円)				795,069	874,855	903,241	930,348	-
指標										
他市との 比較検証										
C 事業コスト	単位：千円		22年度 (決算)	23年度 (決算)	24年度 (決算)	25年度 (予算)	24年度 事業費内訳			
	事業費①		795,069	874,855	903,241	930,348	合計		903,241,000円	
	財 源	特定財源	0	0	0	0	繰出金		903,241,000円	
		一般財源	795,069	874,855	903,241	930,348				
	職員人件費②		72	72	71	74				
	総事業費(①+②)		795,141	874,927	903,312	930,422				
	建設 事業	全体事業費(単位：千円)		0		24年度特定財源名称				
		24年度迄の累積事業費		0						
26年度以降の事業費見込		0								

会計名							担当部	福祉健康部		
一般会計			高齢者能力活用事業				担当課	長寿課		
款	項	目					担当係	管理係		
3	1	3								
PLAN 事業概要 計画	総合計画 施策体系	分野	福祉安全							
		基本施策	高齢者福祉							
		施策の内容	高齢者の社会参加・生きがづくり							
	目的	定年退職者等に対する就業機会の確保をはじめとした、高齢者能力活用事業の推進を図る。				主たる内容	○刈谷市シルバー人材センターに補助金を交付する。			
	位置づけ	関連計画	刈谷市介護保険事業計画・刈谷市高齢者福祉計画							
			根拠法令	高年齢者等の雇用の安定等に関する法律						
			対象者	刈谷市シルバー人材センター		事業期間	昭和54年度～			
			実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	BDO 事業実績 計画	22年度実績		23年度実績		24年度実績		25年度計画		
		・補助金の交付		・補助金の交付		・補助金の交付		・補助金の交付		
成果 (できたこと)		・シルバー人材センターの円滑な運営を支援し、高齢者の能力活用及び生きがづくりを図ることができた。								
課題 (できなかったこと)		・経済情勢の変化にともない、企業等からの発注が減少傾向にあり、新たな就業先の確保が必要である。								
指標名称(単位)				実績値			目標値			
				22年度	23年度	24年度	25年度	27年度		
活動 指標		シルバー人材センター会員数(人)			479	436	412	412	—	
指標										
他市との 比較検証		近隣市の会員数 平成24年度 碧南市 452人、安城市 872人、知立市 472人、高浜市 420人 平成23年度 碧南市 471人、安城市 900人、知立市 465人、高浜市 436人 前年度と比較して会員数が減少している市が多い。								
C 事業コスト		単位：千円		22年度 (決算)	23年度 (決算)	24年度 (決算)	25年度 (予算)	24年度 事業費内訳		
	事業費 ①		32,868	26,536	23,863	33,127	合計 23,863,137 円			
	財 源	特定財源	0	0	0	0	負担金、補助及び 交付金 23,863,137 円			
		一般財源	32,868	26,536	23,863	33,127				
	職員人件費 ②		732	1,436	1,061	1,105				
	総事業費(①+②)		33,600	27,972	24,924	34,232				
	建設 事業	全体事業費(単位：千円)		0		24年度特定財源名称				
24年度迄の累積事業費		0								
26年度以降の事業費見込		0								

会計名			高齡者団体等助成事業				担当部	福祉健康部	
一般会計							担当課	長寿課	
款	項	目					担当係	管理係	
3	1	3							
PLAN 事業概要 計画	総合計画 施策体系	分野	福祉安全						
		基本施策	高齡者福祉						
		施策の内容	高齡者の社会参加・生きがいくり						
	目的	老人クラブ活動の活性化により、高齡者の生きがいと健康づくりの推進を図る。	主たる内容	刈谷市老人クラブ連合会及び単位老人クラブに補助金を交付する。					
	位置づけ	関連計画	刈谷市介護保険事業計画、刈谷市高齡者福祉計画						
		根拠法令	刈谷市老人クラブ等補助金交付要綱						
	対象者	※主たる内容に記載			事業期間	昭和47年度～			
	実施方法	□直営 □委託 □指定管理 ■補助・助成 □その他							
	BDO 事業実績 実績	22年度実績		23年度実績		24年度実績		25年度計画	
		・老人クラブ連合会及び単位老人クラブ(58クラブ)へ補助金の交付		・老人クラブ連合会及び単位老人クラブ(58クラブ)へ補助金の交付		・老人クラブ連合会及び単位老人クラブ(58クラブ)へ補助金の交付		・老人クラブ連合会及び単位老人クラブ(57クラブ)へ補助金の交付	
成果 (できたこと)		・老人クラブ連合会及び各単位老人クラブへ補助金を交付し、活動を支援することで、自主的に様々な活動を企画運営することができ、会員の生きがいと健康づくりを推進することができた。							
課題 (できなかったこと)		・会員数は年々減少しており、活動内容を見直す等、加入促進を図る必要がある。							
指標名称(単位)				実績値		目標値			
				22年度	23年度	24年度	25年度	27年度	
活動指標		老人クラブ加入人数(人)			8,249	8,237	8,158	8,158	—
活動指標		老人クラブ加入率(%)			25.8	25.0	24.2	24.2	—
他市との比較検証		老人クラブ加入率 平成24年度 碧南市 37.0%、安城市 26.6%、知立市 19.7%、高浜市 16.1% 平成23年度 碧南市 37.1%、安城市 27.2%、知立市 20.4%、高浜市 16.8% 各市とも前年度に比べ、加入率は減少している。							
C 事業コスト		単位：千円		22年度(決算)	23年度(決算)	24年度(決算)	25年度(予算)	24年度事業費内訳	
	事業費①		7,725	7,718	7,671	7,698	合計 7,671,412円		
	財源	特定財源	2,285	2,308	1,913	1,893	負担金、補助及び交付金 7,671,412円		
		一般財源	5,440	5,410	5,758	5,805			
	職員人件費②		2,899	2,871	3,183	2,948			
	総事業費(①+②)		10,624	10,589	10,854	10,646			
	建設事業	全体事業費(単位：千円)		0		24年度特定財源名称			
24年度迄の累積事業費		0		老人クラブ補助金(県) 老人クラブ連合会補助金(県)					
26年度以降の事業費見込		0							

会計名			老人いこいの場整備運営事業				担当部	福祉健康部	
一般会計							担当課	長寿課	
款	項	目					担当係	管理係	
3	1	3							
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全						
		基本施策	高齢者福祉						
		施策の内容	高齢者の社会参加・生きがづくり						
	目的	地域の高齢者の交流の場である老人いこいの場を設置・運営することにより、高齢者の生きがいと健康づくりを支援する。			主たる内容	○老人いこいの場の運営を各管理者に委託する。			
	位置づけ	関連計画	刈谷市介護保険事業計画・刈谷市高齢者福祉計画						
			根拠法令	刈谷市老人いこいの場設置運営要綱					
		対象者	60歳以上の高齢者	事業期間	昭和48年度～				
		実施方法	■直営 ■委託 □指定管理 □補助・助成 □その他						
	BDO 事業実績 O 実施 V	22年度実績		23年度実績		24年度実績		25年度計画	
		・いこいの場開設(36ヶ所)		・いこいの場開設(36ヶ所)		・いこいの場開設(35ヶ所)		・いこいの場開設(34ヶ所)	
成果 (できたこと)		老人いこいの場を開設することにより、地域の高齢者の交流の場を提供し、相互の親睦を図るとともに、生きがいと健康づくりの推進を図ることができた。							
課題 (できなかったこと)									
指標名称(単位)				実績値		目標値			
				22年度	23年度	24年度	25年度	27年度	
活動指標		いこいの場開設日数(日)		6,119	6,815	6,542	6,356	—	
活動指標		いこいの場利用者数(人)		69,097	76,150	70,306	68,298	—	
他市との比較検証		設置箇所数 碧南市 31箇所、安城市 83箇所、知立市 26箇所、高浜市 9箇所							
C 事業コスト		単位：千円		22年度(決算)	23年度(決算)	24年度(決算)	25年度(予算)	24年度事業費内訳	
	事業費①		3,810	3,466	3,384	3,385	合計	3,384,127円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	役務費	4,935円	
		一般財源	3,810	3,466	3,384	3,385	委託料	3,287,457円	
	職員人件費②		2,175	2,154	1,415	1,474	備品購入費	91,735円	
	総事業費(①+②)		5,985	5,620	4,799	4,859			
	建設事業	全体事業費(単位：千円)		0		24年度特定財源名称			
		24年度迄の累積事業費		0					
26年度以降の事業費見込		0							

会計名		高年齢者の生きがいと健康づくり推進事業				担当部	福祉健康部		
一般会計						担当課	長寿課		
款	項					目	担当係	管理係	
3	1					3			
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全						
		基本施策	高齢者福祉						
		施策の内容	高齢者の社会参加・生きがいづくり						
	目的	高齢者を対象としたスポーツ大会や世代間交流行事等を行うことにより、生きがいと健康づくりの推進を図る。			主たる内容	○刈谷市老人クラブ連合会へ事業の運営を委託する。			
	位置づけ	関連計画 刈谷市介護保険事業計画・刈谷市高齢者福祉計画 根拠法令							
	対象者	老人クラブ会員および60歳以上の高齢者		事業期間	昭和56年度～				
	実施方法	□直営 ■委託 □指定管理 □補助・助成 □その他							
	B 事業実績 D 実績 O ハ 実 施 V	22年度実績		23年度実績		24年度実績		25年度計画	
		・ゲートボール大会 ・グラウンド・ゴルフ大会 ・おじいちゃん・おばあちゃん と行く名古屋港水族館 ・簡易健康度評価		・ゲートボール大会 ・グラウンド・ゴルフ大会 ・おじいちゃん・おばあちゃん と行く名古屋港水族館 ・簡易健康度評価		・ゲートボール大会 ・グラウンド・ゴルフ大会 ・おじいちゃん・おばあちゃん と行く名古屋港水族館 ・簡易健康度評価		・ゲートボール大会 ・グラウンド・ゴルフ大会 ・おじいちゃん・おばあちゃん と行く名古屋港水族館 ・簡易健康度評価	
		成果 (できたこと)	・高齢者を対象としたスポーツ大会の開催や世代間交流を図る行事等により、高齢者の生きがいと健康づくりを推進することができた。						
課題 (できなかったこと)		・参加者が少ない行事については、参加を呼びかける努力をするとともに、内容について見直す必要がある。							
指標名称(単位)			実績値			目標値			
活動 指標	参加延人数(人)	717	696	658	800	—			
他市との 比較検証	・近隣市においても、委託ではなく老人クラブ連合会の事業として補助する形で、同じような内容の事業を実施している。								
C 事業 コスト 建設 事業	単位：千円		22年度 (決算)	23年度 (決算)	24年度 (決算)	25年度 (予算)	24年度 事業費内訳		
	事業費 ①		777	794	810	1,000	合計	810,145 円	
	財 源	特定財源	0	0	0	0	委託料	810,145 円	
		一般財源	777	794	810	1,000			
	職員人件費 ②		362	1,077	1,804	1,842			
	総事業費(①+②)		1,139	1,871	2,614	2,842			
	建設 事業	全体事業費(単位：千円)		0		24年度特定財源名称			
24年度迄の累積事業費		0							
26年度以降の事業費見込		0							

会計名		高年齢者スポーツ等奨励事業				担当部	福祉健康部		
一般会計						担当課	長寿課		
款	項					目	担当係	管理係	
3	1					3			
PLAN 事業概要 計画	総合計画 施策体系	分野	福祉安全						
		基本施策	高齢者福祉						
		施策の内容	高齢者の社会参加・生きがいくくり						
	目的	高齢者スポーツ大会の全国大会出場者に激励金を交付し、高齢者スポーツの奨励を図る。	主たる内容	県代表として、全国福祉祭等の高齢者スポーツ大会の全国大会に出場する選手に対し、激励金を交付する。					
	位置づけ	関連計画		刈谷市介護保険事業計画・刈谷市高齢者福祉計画					
		根拠法令							
		対象者	※主たる内容に記載		事業期間	～			
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	BDO 事業実績 実施	22年度実績		23年度実績		24年度実績		25年度計画	
		石川大会：6人		熊本大会：7人		宮城・仙台大会：6人		高知大会：13人	
成果 (できたこと)		愛知県代表として全国大会に出場する選手に奨励金を交付する事で、大会出場者の士気を高めることができた。							
課題 (できなかったこと)									
指標名称(単位)				実績値		目標値			
				22年度	23年度	24年度	25年度	27年度	
成果指標		高齢者スポーツ大会出場者数(人)			6	7	6	13	—
指標									
他市との比較検証									
C 事業コスト		単位：千円		22年度 (決算)	23年度 (決算)	24年度 (決算)	25年度 (予算)	24年度 事業費内訳	
	事業費 ①		60	70	60	150	合計	60,000 円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	報償費	60,000 円	
		一般財源	60	70	60	150			
	職員人件費 ②		362	1,077	424	442			
	総事業費(①+②)		422	1,147	484	592			
	建設事業	全体事業費(単位：千円)		0		24年度特定財源名称			
		24年度迄の累積事業費		0					
26年度以降の事業費見込		0							

会計名			敬老金等支給事業				担当部	福祉健康部		
一般会計							担当課	長寿課		
款	項	目					担当係	管理係		
3	1	3								
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全							
		基本施策	高齢者福祉							
		施策の内容	高齢者の社会参加・生きがいづくり							
	目的	多年に渡り社会の発展に尽くしてきた高齢者を敬愛し、長寿を祝うとともに、各地区等への健康・長寿に対する啓発を行う。			主たる内容	○各地区等で行われる老人の日行事に対し補助金を交付する。 ○満75歳以上、満87歳、満99歳、満100歳以上にそれぞれ記念品を贈呈する。 ○満80歳、満85歳、満90歳、満95歳、満99歳以上に敬老金（10,000円）を贈呈する。				
	位置づけ	関連計画	刈谷市介護保険事業計画・刈谷市高齢者福祉計画							
		根拠法令	刈谷市補助金交付規則、刈谷市敬老祝金品支給要綱、刈谷市敬老会事業補助金交付要綱							
		対象者	市内在住の満75歳以上の人			事業期間	～			
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	BDO 事業実績 O 実施 V	22年度実績		23年度実績		24年度実績		25年度計画		
		記念品対象者(満75歳以上) 10,006人		記念品対象者(満75歳以上) 10,580人		記念品対象者(満75歳以上) 11,000人		住民基本台帳上の人数によるため、計画・目標値は未設定。		
敬老金対象者(10,000円/人) 1,486人		敬老金対象者(10,000円/人) 1,589人		敬老金対象者(10,000円/人) 1,617人						
成果 (できたこと)		多年に渡り社会の発展に尽くしてきた高齢者を敬愛し、長寿を祝うとともに、各地区等への健康・長寿に対する啓発を行うことができた。								
課題 (できなかったこと)		高齢者数の増加に伴い、毎年支給総額が増加しているため、支給対象者の見直しが必要である。								
指標名称(単位)				実績値			目標値			
				22年度	23年度	24年度	25年度	27年度		
活動指標		記念品対象者(満75歳以上)(人)			10,006	10,580	11,000	—	—	
活動指標		敬老金対象者(10,000円/人)			1,486	1,589	1,617	—	—	
他市との比較検証										
C 事業コスト	単位：千円		22年度(決算)	23年度(決算)	24年度(決算)	25年度(予算)	24年度事業費内訳			
	事業費①		26,764	28,084	29,288	32,472	合計	29,287,951円		
	財源	特定財源	1	1	2	1	報償費	22,585,507円		
		一般財源	26,763	28,083	29,286	32,471	需用費	113,244円		
	職員人件費②		2,175	2,512	1,698	2,211	負担金、補助及び交付金	6,589,200円		
	総事業費(①+②)		28,939	30,596	30,986	34,683				
	建設事業	全体事業費(単位：千円)		0		24年度特定財源名称				
24年度迄の累積事業費		0		市町村権限委譲交付金(県)						
26年度以降の事業費見込		0								

会計名			緊急通報システム整備事業				担当部	福祉健康部		
一般会計							担当課	長寿課		
款	項	目					担当係	高齢福祉係		
3	1	3								
PLAN 事業概要 計画	総合計画 施策体系	分野	福祉安全							
		基本施策	高齢者福祉							
		施策の内容	高齢者世帯への生活支援							
	目的	ひとり暮らし高齢者等の自宅に緊急通報システム機器を設置することにより、急病、事故等の緊急時に迅速に対処し、日常生活の安全確保と不安解消を図り、もって福祉の増進を図る。			主たる内容	65歳以上で在宅のひとり暮らし高齢者等に対し、急病・事故等の緊急時に、ボタンひとつで連絡がとれる緊急通報システムを設置し、看護師等の知識を持つ専門スタッフが24時間体制で適切な対応を行う。 設置費用及び機器使用料は市が負担し、通信料金は利用者が負担する。				
	位置づけ	関連計画	刈谷市介護保険事業計画・刈谷市高齢者福祉計画							
		根拠法令	刈谷市緊急通報システム設置事業実施要綱							
	対象者	65歳以上のひとり暮らし高齢者等			事業期間	平成5年度 ~				
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他								
	BDO 事業実績 実施	22年度実績		23年度実績		24年度実績		25年度計画		
		利用者数：470人		利用者数：486人		利用者数：503人		利用者数：515人		
通報件数：202件 (救急、相談、連絡等)		通報件数：150件 (救急、相談、連絡等)		通報件数：203件 (救急、相談、連絡等)						
成果 (できたこと)		ひとり暮らし高齢者等の自宅に緊急通報システム機器を設置することにより、急病、事故等の緊急時に迅速に対処し、日常生活の安全確保と不安解消を図り、もって福祉の増進を図ることができた。								
課題 (できなかったこと)		高齢化の進行に伴い、ひとり暮らし高齢者の増加が見込まれるため、より一層の周知啓発が必要である。								
指標名称（単位）				実績値			目標値			
				22年度	23年度	24年度	25年度	27年度		
活動指標		緊急通報システム機器利用者数（人）			470	486	503	515	540	
活動指標		通報件数（件）			202	150	203	—	—	
他市との比較検証		県内全市で同様の事業を実施している。設置費用やリース料金は市負担。基本料金は市負担と利用者負担があり、一部の市は所得に応じて利用者負担としている。通話料は利用者負担が多い。								
C 事業コスト	単位：千円		22年度 (決算)	23年度 (決算)	24年度 (決算)	25年度 (予算)	24年度 事業費内訳			
	事業費 ①		11,468	12,178	12,457	13,341	合計	12,457,263 円		
	財源	特定財源	0	0	0	0	委託料	12,457,263 円		
		一般財源	11,468	12,178	12,457	13,341				
	職員人件費 ②		1,087	2,512	1,698	1,769				
	総事業費 (①+②)		12,555	14,690	14,155	15,110				
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		24年度特定財源名称				
24年度迄の累積事業費		0								
26年度以降の事業費見込		0								

会計名			福祉電話設置運営事業				担当部	福祉健康部	
一般会計							担当課	長寿課	
款	項	目					担当係	高齢福祉係	
3	1	3							
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全						
		基本施策	高齢者福祉						
		施策の内容	高齢者世帯への生活支援						
	目的	ひとり暮らし高齢者等に定期的に電話をかけることにより、安否確認と必要な相談を受けるとともに、電話機を所有していないひとり暮らし高齢者等の自宅に電話機を設置することにより、福祉の増進を図る。			主たる内容	65歳以上で在宅のひとり暮らし高齢者等に対し、民生委員が定期的な電話による声の訪問を行い、安否確認、相談及び助言をする。また、電話機（携帯電話を含む。）を所有しておらず、市民税非課税のひとり暮らし高齢者（65歳以上）の自宅に電話機を設置し、継続した安否確認を可能にする。電話機の設置費用及び基本料金は市が負担し、通話料金は利用者が負担する。			
	位置づけ	関連計画	刈谷市介護保険事業計画・刈谷市高齢者福祉計画						
		根拠法令	刈谷市福祉電話事業実施要綱						
		対象者	※主たる内容に記載			事業期間	昭和49年度～		
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	BDO 事業実績 O 実施 V	22年度実績		23年度実績		24年度実績		25年度計画	
		声の訪問利用者数：42人		声の訪問利用者数：42人		声の訪問利用者数：47人		声の訪問利用者数：50人	
福祉電話（電話機設置）利用者数：34人		福祉電話（電話機設置）利用者数：35人		福祉電話（電話機設置）利用者数：35人		福祉電話（電話機設置）利用者数：36人			
成果 (できたこと)		ひとり暮らし高齢者で継続して安否確認の必要な者に対して、定期的に電話による声の訪問を行うことにより孤立を防ぎ、安否確認を行うことができた。							
課題 (できなかったこと)		高齢化の進行に伴い、ひとり暮らし高齢者の増加が見込まれるため、より一層の周知啓発が必要である。							
指標名称（単位）				実績値		目標値			
				22年度	23年度	24年度	25年度	27年度	
活動指標		声の訪問利用者数（人）			42	42	47	50	50
活動指標		福祉電話（電話機設置）利用者数（人）			34	35	35	36	38
他市との比較検証		県内約3分の2の市で電話機設置の事業を実施している。（緊急通報装置に併せて実施する市もある。） 電話機設置はほとんどの市で所得制限（所得税等非課税）があり、設置費用、リース料金、基本料金は市負担、通話料は本人負担が多い。 なお、電話訪問は県内約3分の1の市が実施。							
C 事業コスト	単位：千円		22年度 (決算)	23年度 (決算)	24年度 (決算)	25年度 (予算)	24年度 事業費内訳		
	事業費 ①		907	913	940	1,113	合計	940,236 円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	委託料	228,000 円	
		一般財源	907	913	940	1,113	扶助費	712,236 円	
	職員人件費 ②		1,450	2,871	1,344	1,400			
	総事業費 (①+②)		2,357	3,784	2,284	2,513			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		24年度特定財源名称			
24年度迄の累積事業費		0							
26年度以降の事業費見込		0							

会計名			日常生活用具給付事業				担当部	福祉健康部		
一般会計							担当課	長寿課		
款	項	目					担当係	高齢福祉係		
3	1	3								
PLAN概要 計画V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全							
		基本施策	高齢者福祉							
		施策の内容	高齢者世帯への生活支援							
	目的	ひとり暮らし高齢者等が、安全に安心して生活できるよう、自宅に日常生活用具を給付することにより、福祉の増進を図る。				主たる内容	市民税非課税世帯に属する65歳以上の人で、ひとり暮らし又はねたきり・認知症の人に、火災警報器・自動消火器・電磁調理器の日常生活用具を給付する。 (火災警報器については設置義務付け)			
	関連計画	刈谷市介護保険事業計画・刈谷市高齢者福祉計画								
	位置づけ	根拠法令	衣浦東部広域連合火災予防条例、刈谷市高齢者日常生活用具給付事業実施要綱							
	対象者	※主たる内容に記載				事業期間	昭和60年度～			
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他								
	B D O 実績	22年度実績		23年度実績		24年度実績		25年度計画		
		火災警報器：22人（47台） 自動消火器：8人 電磁調理器：13人		火災警報器：15人（31台） 自動消火器：2人 電磁調理器：8人		火災警報器：10人（19台） 自動消火器：2人 電磁調理器：12人		火災警報器：10人 自動消火器：5人 電磁調理器：10人		
成果 (できたこと)		ひとり暮らし高齢者等が安全に安心して生活できるよう、日常生活用具を給付し、福祉の増進を図ることができた。								
課題 (できなかったこと)		高齢化の進行に伴い、ひとり暮らし高齢者の増加が見込まれるため、防災上の観点からも、より一層の周知啓発が必要である。								
指標名称（単位）					実績値		目標値			
					22年度	23年度	24年度	25年度	27年度	
活動 指標	日常生活用具給付人数（人）				43	25	24	25	25	
指標										
他市との 比較検証	県内約3分の1の市で同様の事業を実施している。機器給付（設置）以外にも、購入費用の助成（購入額上限、9割補助）という形で、一部自己負担を設けている市もある。									
C 事業 コスト	単位：千円		22年度 (決算)	23年度 (決算)	24年度 (決算)	25年度 (予算)	24年度 事業費内訳			
	事業費 ①		604	317	292	907	合計	292,005 円		
	財 源	特定財源	0	0	0	0	扶助費	292,005 円		
		一般財源	604	317	292	907				
	職員人件費 ②		725	1,795	1,344	1,400				
	総事業費 (①+②)		1,329	2,112	1,636	2,307				
	建設 事業	全体事業費（単位：千円）			0	24年度特定財源名称				
24年度迄の累積事業費			0							
26年度以降の事業費見込			0							

会計名			家具転倒防止器具取付事業				担当部	福祉健康部	
一般会計							担当課	長寿課	
款	項	目					担当係	高齢福祉係	
3	1	3							
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全						
		基本施策	高齢者福祉						
		施策の内容	高齢者世帯への生活支援						
	目的	家具転倒防止器具の取付けが身体的な理由等により困難な世帯に対し、器具の取付けを代行することにより、災害時における家具転倒事故の防止を図り、安心して生活できる環境を維持する。	主たる内容	65歳以上の高齢者のみの世帯に対し、タンス・本棚等に取り付ける家具転倒防止器具の取付費用を1世帯につき4点まで補助し、災害発生時において、素早い避難行動の困難な高齢者の身の安全の確保と被害の軽減を図る。 家具転倒防止器具の代金は利用者が実費負担する。(1家具平均1,000円)					
	位置づけ	関連計画	刈谷市介護保険事業計画・刈谷市高齢者福祉計画						
		根拠法令	刈谷市家具転倒防止器具取付事業実施要綱						
		対象者	65歳以上の高齢者のみの世帯	事業期間	平成18年度～				
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	BDO 事業実績 O 実施 V	22年度実績		23年度実績		24年度実績		25年度計画	
		取付世帯数：15世帯		取付世帯数：17世帯		取付世帯数：28世帯		取付世帯数：28世帯	
成果 (できたこと)		災害時における家具転倒事故の防止を図り、安心して生活できる環境を整えることができた。							
課題 (できなかったこと)		高齢化の進行に伴い、対象者の増加が見込まれるため、防災上の観点からも、より一層の周知啓発が必要である。							
指標名称(単位)				実績値		目標値			
				22年度	23年度	24年度	25年度	27年度	
活動指標		家具転倒防止器具取付世帯数(世帯)			15	17	28	28	28
成果指標									
他市との比較検証		県内約3分の2の市で同様の事業を実施している。対象者の要件として所得制限を設けている市もある。また、取付金具は全て自己負担の場合と市負担(一定個数を超えた場合は自己負担)の場合がある。							
C 事業コスト		単位：千円		22年度(決算)	23年度(決算)	24年度(決算)	25年度(予算)	24年度事業費内訳	
	事業費①		76	88	144	558	合計	143,640円	
	財源	特定財源	20	22	27	142	委託料	143,640円	
		一般財源	56	66	117	416			
	職員人件費②		725	1,436	1,344	1,400			
	総事業費(①+②)		76	1,538	1,508	1,982			
	建設事業	全体事業費(単位：千円)		0		24年度特定財源名称			
24年度迄の累積事業費		0		緊急市町村地震防災対策事業費補助金					
26年度以降の事業費見込		0							

会計名			高齡者布団乾燥等事業				担当部	福祉健康部	
一般会計							担当課	長寿課	
款	項	目					担当係	高齡福祉係	
3	1	3							
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全						
		基本施策	高齡者福祉						
		施策の内容	高齡者世帯への生活支援						
	目的	高齡者に対し、布団乾燥並びに寝具のクリーニング及び貸与を行うことにより、清潔な寝具で過ごしてもらい、福祉の増進を図る。	主たる内容	65歳以上の高齡者のみの世帯で、布団の衛生管理が困難な人に対し、布団乾燥車が自宅へ出向き、布団等の乾燥消毒を実施する。 また、在宅のねたきり又は認知症の高齡者（見舞金受給者）に対し、寝具のクリーニング又は貸与を実施する。 ○利用者負担：1回300円（布団乾燥のみ）					
	関連計画	刈谷市介護保険事業計画・刈谷市高齡者福祉計画							
	位置づけ	根拠法令	刈谷市高齡者布団乾燥等事業実施要綱						
	対象者	※主たる内容に記載		事業期間	昭和54年度～				
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	BDO 事業実績 計画 実施 V	22年度実績		23年度実績		24年度実績		25年度計画	
		布団乾燥	: 101人	布団乾燥	: 98人	布団乾燥	: 98人	布団乾燥	: 98人
寝具クリーニング		: 17人	寝具クリーニング	: 22人	寝具クリーニング	: 21人	寝具クリーニング	: 21人	
寝具貸与		: 6人	寝具貸与	: 4人	寝具貸与	: 7人	寝具貸与	: 7人	
成果 (できたこと)		利用者がサービスを利用し快適な睡眠を得ることにより高齡者の健康維持を図るとともに、介護者の負担軽減を図ることができた。							
課題 (できなかったこと)		高齡化の進行に伴い、対象者の増加が見込まれるため、より一層の周知啓発が必要である。							
指標名称（単位）			実績値			目標値			
			22年度	23年度	24年度	25年度	27年度		
活動指標		高齡者布団乾燥等利用者数（人）		124	124	126	126	130	
指標									
他市との比較検証	県内のほとんどの市で同様の事業を実施している。 実施回数は月1回から年2回程度とバラツキがあるほか、利用者負担も無料、1回毎の定額、布団1枚につきいくらなど様々である。								
C 事業コスト	単位：千円	22年度 (決算)	23年度 (決算)	24年度 (決算)	25年度 (予算)	24年度 事業費内訳			
	事業費 ①	3,315	3,496	3,406	3,932	合計	3,405,760 円		
	財源	特定財源	209	204	210	223	委託料	3,195,834 円	
		一般財源	3,106	3,292	3,196	3,709	使用料及び賃借料	209,926 円	
	職員人件費 ②	1,812	1,795	1,344	1,400				
	総事業費 (①+②)	5,127	5,291	4,750	5,332				
	建設事業	全体事業費（単位：千円）	0		24年度特定財源名称				
24年度迄の累積事業費		0		在宅福祉事業一部負担金					
26年度以降の事業費見込		0							

会計名			配食サービス事業				担当部	福祉健康部	
一般会計							担当課	長寿課	
款	項	目					担当係	高齢福祉係	
3	1	3							
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全						
		基本施策	高齢者福祉						
		施策の内容	高齢者世帯への生活支援						
	目的	見守りが必要で、食事の支度が困難な高齢者に対し、配食サービスを提供することにより、高齢者の食の自立を支援するとともにその安否を確認し、もって福祉の増進を図る。			主たる内容	65歳以上の高齢者のみの世帯で、隣接地に扶養義務者が居住せず、配食サービスの提供が必要であると判断された人に対し、毎週木曜日の昼食と火曜日・金曜日の夕食を配達し安否確認を行う。(カロリー・塩分制限等の必要の無い人を対象とした一般食) ※昼食は配達ボランティア、夕食は業者が配達する。 ○利用者負担：1食300円			
	位置づけ	関連計画	刈谷市介護保険事業計画・刈谷市高齢者福祉計画						
		根拠法令	刈谷市高齢者配食サービス事業実施要綱						
		対象者	※主たる内容に記載			事業期間	平成8年度 ~		
		実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	B 事業実績 D 実績 O 実施 V	22年度実績		23年度実績		24年度実績		25年度計画	
		利用者数：252人 (H23.3の利用者数) 延べ利用食数：25,183食		利用者数：258人 (H24.3の利用者数) 延べ利用食数：25,046食		利用者数：253人 (H25.3の利用者数) 延べ利用食数：25,396食		利用者数：256人 延べ利用食数：25,600食	
成果 (できたこと)		サービスの提供が必要な高齢者世帯に定期的に栄養バランスのとれた食事を提供することにより、健康で自立した生活を送ることができるよう支援した。また、配達の際に高齢者世帯の安否確認を行い、利用者の状況等を確認することができた。							
課題 (できなかったこと)		高齢化の進行に伴い、ひとり暮らしや高齢者のみ世帯の増加が見込まれ、事業費も年々増加しているため、事業のあり方について検討する必要がある。							
活動指標		指標名称(単位)		実績値			目標値		
			22年度	23年度	24年度	25年度	27年度		
活動指標	配食サービス利用者数(人)		252	258	253	256	260		
活動指標	延べ利用食数(食)		25,183	25,046	25,396	25,600	26,000		
他市との比較検証	県内全市で同様の事業を実施している。配食サービスの実施回数は週2回から毎日実施、昼食のみや夕食のみと内容は様々である。また、1食あたりの市の補助額も半額程度補助している市や、配達費のみ補助している市がある。								
C 事業コスト 建設事業	単位：千円		22年度(決算)	23年度(決算)	24年度(決算)	25年度(予算)	24年度事業費内訳		
	事業費①		13,741	14,376	14,553	16,300	合計	14,552,948円	
	財源	特定財源	2,158	2,208	2,182	2,400	委託料	14,552,948円	
		一般財源	11,583	12,168	12,371	13,900			
	職員人件費②		2,175	2,154	1,698	2,137			
	総事業費(①+②)		15,916	16,530	16,251	18,437			
	建設事業	全体事業費(単位：千円)		0		24年度特定財源名称			
24年度迄の累積事業費		0		在宅福祉事業一部負担金					
26年度以降の事業費見込		0							

会計名			友愛訪問事業				担当部	福祉健康部		
一般会計							担当課	長寿課		
款	項	目					担当係	管理係		
3	1	3								
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全							
		基本施策	高齢者福祉							
		施策の内容	高齢者の社会参加・生きがいづくり							
	目的	ひとり暮らしの高齢者が地域で安心して暮らせるようにするとともに、孤独感の解消を図る。			主たる内容	○市内在住の65歳以上のひとり暮らし高齢者のお宅を地区の老人クラブ会員等が週2回程度定期的に訪問し、安否確認を行うとともに話し相手になる。				
	関連計画	刈谷市介護保険事業計画・刈谷市高齢者福祉計画								
	位置づけ	根拠法令								
	対象者	※主たる内容に記載			事業期間	～				
	実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他								
	BDO 事業実績 計画 実施 V	22年度実績		23年度実績		24年度実績		25年度計画		
		友愛訪問の実施		友愛訪問の実施		友愛訪問の実施		友愛訪問の実施		
成果 (できたこと)		・ひとり暮らしの高齢者を訪問し、安否の確認をするとともに話し相手になることにより、孤独感を解消することができた。								
課題 (できなかったこと)		・ひとり暮らしの高齢者が増えているが、本事業の利用者は減少しており、対象となる人へ広く周知するとともに、各単位老人クラブの積極的な事業の実施について促していく必要がある。								
指標名称(単位)				実績値			目標値			
				22年度	23年度	24年度	25年度	27年度		
活動指標		友愛訪問員数(人)			30	24	20	30	—	
活動指標		友愛訪問利用者数(人)			34	27	22	30	—	
他市との比較検証		・各市とも同様の事業は実施しているが、どこの市も利用者数は減少している。								
C 事業コスト		単位：千円		22年度(決算)	23年度(決算)	24年度(決算)	25年度(予算)	24年度事業費内訳		
	事業費①		275	217	173	270	合計	173,250円		
	財源	特定財源	0	0	0	0	報償費	173,250円		
		一般財源	275	217	173	270				
	職員人件費②		362	718	707	737				
	総事業費(①+②)		637	935	880	1,007				
	建設事業	全体事業費(単位：千円)		0		24年度特定財源名称				
24年度迄の累積事業費		0								
26年度以降の事業費見込		0								

会計名			シルバークハウジング支援事業				担当部	福祉健康部		
一般会計							担当課	長寿課		
款	項	目					担当係	高齢福祉係		
3	1	3								
PLAN 事業概要 計画	総合計画 施策体系	分野	福祉安全							
		基本施策	高齢者福祉							
		施策の内容	高齢者世帯への生活支援							
	目的	シルバーハウジングに居住する高齢者に対し、生活援助員を派遣して生活指導・相談、安否の確認、緊急時の対応等のサービスを提供することにより、高齢者が自立して安全かつ快適な生活を営むことができるよう在宅生活を支援する。	主たる内容	老人デイサービスセンターひまわりに生活援助員を配置し、シルバーハウジングに居住する高齢者に対し、定期的な訪問及び電話による安否確認を行うとともに、緊急通報システムにより連絡を受けた場合、すぐに駆け付けて適切な対処をする。なお、夜間及び休日は緊急通報受報業者により対応する。 ○生活援助員派遣手数料 月額1,000円 ※生活保護法による被保護者世帯及び生計中心者市民税所得割非課税世帯は除く。						
	位置づけ	関連計画	刈谷市介護保険事業計画・刈谷市高齢者福祉計画							
		根拠法令	刈谷市シルバーハウジング生活援助員派遣事業実施要綱							
		対象者	シルバーハウジングの入居者	事業期間	平成10年度～					
		実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	BDO 事業実績 計画	22年度実績		23年度実績		24年度実績		25年度計画		
		部屋数：53戸		部屋数：53戸		部屋数：53戸		部屋数：53戸		
成果 (できたこと)		シルバーハウジングに居住する高齢者に対して生活援助員を派遣し、生活指導・相談、安否確認、緊急時の対応等のサービスを提供することによって、高齢者が自立して安全かつ快適な生活を営むことができた。								
課題 (できなかったこと)										
指標名称(単位)				実績値			目標値			
				22年度	23年度	24年度	25年度	27年度		
活動指標		シルバーハウジング部屋数(戸)			53	53	53	53	53	
指標										
他市との比較検証		県営・市営住宅のシルバーハウジングに入居している世帯のほか、ひとり暮らしや高齢者のみ世帯に生活援助員を派遣している市もある。 利用者負担は無料から月4,900円まで様々である。								
C 事業コスト		単位：千円		22年度 (決算)	23年度 (決算)	24年度 (決算)	25年度 (予算)	24年度 事業費内訳		
	事業費①		9,280	9,876	10,301	10,937	合計	10,301,266 円		
	財源	特定財源	62	43	59	60	委託料	10,301,266 円		
		一般財源	9,218	9,833	10,242	10,877				
	職員人件費②		362	2,154	920	958				
	総事業費(①+②)		9,642	12,030	11,221	11,895				
	建設事業	全体事業費(単位：千円)		0		24年度特定財源名称				
24年度迄の累積事業費		0		シルバーハウジング生活援助員派遣手数料						
26年度以降の事業費見込		0								

会計名			備品等整備事業				担当部	福祉健康部	
一般会計							担当課	長寿課	
款	項	目					担当係	管理係	
3	1	3							
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全						
		基本施策	高齢者福祉						
		施策の内容	高齢者世帯への生活支援						
	目的	高齢者に対し、布団乾燥を行うことにより清潔な寝具で過ごしてもらい、福祉の向上を図る。				主たる内容	・布団乾燥車両バックカメラ搭載		
	位置づけ	関連計画 刈谷市介護保険事業計画・刈谷市高齢者福祉計画 根拠法令 刈谷市高齢者布団乾燥等事業実施要綱							
	対象者					事業期間	昭和54年度 ~		
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	BDO 事業実績 O 実施 V	22年度実績		23年度実績		24年度実績		25年度計画	
		_____		_____		布団乾燥車両バックカメラ 1台		_____	
		成果 (できたこと)	備品を充実させることにより、より安全に事業を遂行することができた。						
課題 (できなかったこと)									
指標名称(単位)				実績値			目標値		
				22年度	23年度	24年度	25年度	27年度	
活動 指標	布団乾燥利用者数(人)			101	98	98	98	98	
指標									
他市との 比較検証									
C 事業 コスト	単位：千円		22年度 (決算)	23年度 (決算)	24年度 (決算)	25年度 (予算)	24年度 事業費内訳		
	事業費 ①		0	0	170	0	合計	170,000 円	
	財 源	特定財源	0	0	170	0	備品購入費	170,000 円	
		一般財源	0	0	0	0			
	職員人件費 ②		0	0	354	0			
	総事業費(①+②)		0	0	524	0			
	建設 事業	全体事業費(単位：千円)			0	24年度特定財源名称			
24年度迄の累積事業費			0						
26年度以降の事業費見込			0						

会計名			生きがい活動支援通所事業				担当部	福祉健康部	
一般会計							担当課	長寿課	
款	項	目					担当係	管理係	
3	1	3							
PLAN 事業概要 計画	総合計画 施策体系	分野	福祉安全						
		基本施策	高齢者福祉						
		施策の内容	高齢者の社会参加・生きがいづくり						
	目的	家に閉じこもりがちな高齢者に対し、要介護状態にならないよう通所による介護予防サービスを提供し、自立支援と保健福祉の向上を図る。	主たる内容	おおむね65歳以上で、介護保険の要支援又は要介護認定を受けていない人で、家に閉じこもりがちな高齢者に対し、高齢者福祉センター及び東刈谷市民センターにおいて生活支援通所サービス（ミニデイサービス）を提供する。 ○あつまりん ボランティアを利用し、通所型の介護サービスを行う。 ○ちびじゃん 活動するボランティアの子どもを保育する。					
	位置づけ	関連計画	刈谷市介護保険事業計画・刈谷市高齢者福祉計画						
		根拠法令	刈谷市生きがい活動支援通所事業実施要綱						
	対象者	※主たる内容に記載			事業期間	平成9年度 ~			
	実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	BDO 事業実績 計画	22年度実績		23年度実績		24年度実績		25年度計画	
		実施延日数：136日 利用延人数：1,297人		実施延日数：135日 利用延人数：1,329人		実施延日数：153日 利用延人数：1,175人		実施延日数：153日 利用延人数：1,479人	
成果 (できたこと)		通所による各種のサービスを提供することにより、社会的孤立感の解消、自立的生活の助長、心身機能の維持向上等を図ることができた。							
課題 (できなかったこと)		高齢者の閉じこもりを予防し解消するためには、社会参加の機会を提供することが重要であるため、より一層の周知啓発が必要である。							
指標名称（単位）				実績値		目標値			
				22年度	23年度	24年度	25年度	27年度	
活動指標		生きがい活動支援通所事業実施延日数（日）			136	135	153	153	—
成果指標		生きがい活動支援通所事業利用延人数（人）			1,297	1,329	1,175	1,479	—
他市との比較検証									
C 事業コスト		単位：千円		22年度 (決算)	23年度 (決算)	24年度 (決算)	25年度 (予算)	24年度 事業費内訳	
	事業費 ①		3,428	3,570	3,473	4,451	合計	3,472,839 円	
	財源	特定財源	649	664	587	1,020	委託料	3,472,839 円	
		一般財源	2,779	2,906	2,886	3,431			
	職員人件費 ②		725	359	531	553			
	総事業費 (①+②)		4,153	3,929	4,004	5,004			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		24年度特定財源名称			
		24年度迄の累積事業費		0		在宅福祉事業一部負担金			
26年度以降の事業費見込		0							

会計名			救急医療情報キット配付事業				担当部	福祉健康部	
一般会計							担当課	長寿課	
款	項	目					担当係	高齢福祉係	
3	1	3							
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全						
		基本施策	高齢者福祉						
		施策の内容	高齢者世帯への生活支援						
	目的	ひとり暮らし高齢者等に「救急医療情報キット」を配付することにより、急病、災害時等の緊急時に迅速に対処でき、日常生活の安全・安心の確保と不安解消を図り、もって福祉の向上を図る。	主たる内容	かかりつけ医療機関・持病などの医療情報や緊急連絡先を記載した情報シートや健康保険証の写しなどを専用の容器「救急医療情報キット」に入れ、自宅の冷蔵庫等に保管するとともに、キットがあることを示すステッカーを指定場所に貼る。 自宅で体調を崩し救急車を呼んだ際などに、キットの情報により迅速な救急活動につながる。					
	位置づけ	関連計画							
		根拠法令							
	対象者	ひとり暮らし高齢者	事業期間	平成24年度 ~ 平成24年度					
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	BDO 事業実績 O 実施 V	22年度実績		23年度実績		24年度実績		25年度計画	
						配付数：1,456個		高齢者実態調査等で周知啓発し、キットの在庫を配付。	
成果 (できたこと)		ひとり暮らし高齢者等に救急医療情報キットを配付し、万が一の場合に迅速な救急活動を受けられるとともに、緊急連絡先に連絡することができるよう支援できた。							
課題 (できなかったこと)		今後、必要な人に行き渡るよう周知啓発するとともに、情報シートに記載されている内容を適切なものにするよう支援する必要がある。							
指標名称（単位）				実績値			目標値		
				22年度	23年度	24年度	25年度	27年度	
活動指標		救急医療情報キット配付数（個）			—	—	1,456	—	—
指標									
他市との比較検証		県内約3分の2の市で同様の事業を実施している。対象者は高齢者や障害者のみの市や、全市民を対象とする市がある。							
C 事業コスト		単位：千円		22年度 (決算)	23年度 (決算)	24年度 (決算)	25年度 (予算)	24年度 事業費内訳	
	事業費 ①		0	0	2,177	0	合計	2,177,175 円	
	財源	特定財源	0	0	2,177	0	需用費	1,665,720 円	
		一般財源	0	0	0	0	役務費	511,455 円	
	職員人件費 ②		0	0	2,830	0			
	総事業費 (①+②)		0	0	5,007	0			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		24年度特定財源名称			
24年度迄の累積事業費		0		介護基盤緊急整備等補助金（県）					
26年度以降の事業費見込		0							

会計名			生活支援ハウス運営委託事業				担当部	福祉健康部
一般会計							担当課	長寿課
款	項	目					担当係	高齢福祉係
3	1	3						
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全					
		基本施策	高齢者福祉					
		施策の内容	高齢者世帯への生活支援					
	目的	居室において生活することに不安がある高齢者に対し、一時的な住居を提供し、併せて必要な介護サービスの利用調整をすることにより、高齢者が安心して健康で明るい生活を送れるよう支援し、もって高齢者の福祉の増進を図る。	主たる内容	市内に居住する60歳以上の高齢者に対し、住宅改修時、家族の長期入院・長期出張中又は病院・老人保健施設などから退院・退所後自宅での生活に慣れるまでの間などに、6ヶ月以内を原則として住居を提供する。施設には生活援助員が24時間常駐し、生活に関する相談や緊急時の対応に当たる。 利用料は、利用者の収入によって決定する他、利用に伴う光熱水費や入所保証金が必要となる。				
	位置づけ	関連計画	刈谷市介護保険事業計画・刈谷市高齢者福祉計画					
		根拠法令	刈谷市生活支援ハウス運営事業実施要綱					
		対象者	※主たる内容に記載		事業期間	平成19年度～		
		実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他					
	BDO 事業実績 O 実施 V	22年度実績		23年度実績		24年度実績		25年度計画
		利用人数：11人 延べ日数：1,030日		利用人数：7人 延べ日数：889日		利用人数：7人 延べ日数：848日		事業の性質上、計画・目標値は未設定。
成果 (できたこと)		住宅改修等により一時的に住居が必要となった高齢者に対して住居を提供することで、高齢者の不安の解消及び必要な支援等を実施することができた。						
課題 (できなかったこと)		高齢者を取り巻く環境は日々変化しており、家族の援助を受けることが困難な高齢者は増加しているため、一時的な住居として利用できる生活支援ハウスの周知を図る必要がある。						
指標名称(単位)			実績値			目標値		
			22年度	23年度	24年度	25年度	27年度	
活動 指標		生活支援ハウス利用人数(人)		11	7	7	—	—
指標								
他市との 比較検証		県内で一宮市、春日井市、碧南市、豊田市、安城市、西尾市、新城市、高浜市、田原市が同事業を実施。ほとんどが社会福祉法人に運営を委託しており、定員は7名から20名である。						
C 事業 コスト		単位：千円		22年度 (決算)	23年度 (決算)	24年度 (決算)	25年度 (予算)	24年度 事業費内訳
	事業費 ①		8,780	8,780	8,780	8,780	合計 8,780,000 円	
	財 源	特定財源	358	88	312	10	委託料 8,780,000 円	
		一般財源	8,422	8,692	8,468	8,770		
	職員人件費 ②		1,812	2,512	1,698	1,769		
	総事業費(①+②)		10,592	11,292	10,478	10,549		
	建設 事業	全体事業費(単位：千円)		0		24年度特定財源名称		
24年度迄の累積事業費		0		生活支援ハウス利用負担金				
26年度以降の事業費見込		0						

会計名 一般会計		在宅ねたきり・認知症高齢者見舞金支給事業				担当部	福祉健康部		
款	項					目	担当課	長寿課	
3	1					3	担当係	高齢福祉係	
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全						
		基本施策	高齢者福祉						
		施策の内容	高齢者世帯への生活支援						
	目的	在宅のねたきり又は認知症の高齢者に見舞金を支給することにより、その属する世帯の身体的、精神的及び経済的負担を軽減し、福祉の増進を図る。	主たる内容	65歳以上で在宅のねたきり又は認知症の人に対し、月額5,000円の見舞金を支給する。見舞金は、年2回（9月・3月）に分けて、民生委員を通じて支給する。					
	位置づけ	関連計画	刈谷市介護保険事業計画・刈谷市高齢者福祉計画						
		根拠法令	刈谷市在宅ねたきり・認知症高齢者見舞金支給要綱						
	対象者	※主たる内容に記載		事業期間	昭和49年度～				
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	BDO 事業実績 計画 実施 V	22年度実績		23年度実績		24年度実績		25年度計画	
		受給者数：497人（後期分）		受給者数：580人（後期分）		受給者数：572人（後期分）		受給者数：580人	
成果 (できたこと)		老人福祉の理念に基づき、ねたきり高齢者等の属する世帯の身体的、精神的及び経済的負担を軽減し、福祉の増進を図ることができた。							
課題 (できなかったこと)		高齢化の進行に伴い、対象者の増加が見込まれるため、より一層の周知に努め、給付に繋がるようにする必要がある。一方、対象者の増加に伴い事業費も年々増加しているため、事業内容については検討する必要がある。また、見舞金を配付する民生・児童委員との連携について、円滑に情報共有が図れるよう改善する必要がある。							
指標名称（単位）				実績値		目標値			
				22年度	23年度	24年度	25年度	27年度	
活動指標		在宅ねたきり・認知症高齢者見舞金受給者数（人）			497	580	572	580	600
指標									
他市との比較検証		県内の約半数の市で同様の事業を実施している。ねたきり・認知症の日常生活自立度等で判定する他、要介護度やその状態が3か月以上継続していることなどの要件がある。また、世帯の所得制限（市民税等非課税）の条件を設けている市も多い。							
C 事業コスト		単位：千円		22年度 (決算)	23年度 (決算)	24年度 (決算)	25年度 (予算)	24年度 事業費内訳	
	事業費 ①		24,020	28,543	28,954	35,230	合計	28,953,770 円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	需用費	28,770 円	
		一般財源	24,020	28,543	28,954	35,230	扶助費	28,925,000 円	
	職員人件費 ②		1,812	1,436	2,051	2,137			
	総事業費 (①+②)		25,832	29,979	31,005	37,367			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		24年度特定財源名称			
24年度迄の累積事業費		0							
26年度以降の事業費見込		0							

会計名		生きがいセンター管理運営事業				担当部	福祉健康部		
一般会計						担当課	長寿課		
款	項					目	担当係	管理係	
3	1					3			
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全						
		基本施策	高齢者福祉						
		施策の内容	高齢者福祉施設の充実						
	目的	高齢者福祉の拠点として、生きがいと健康づくりの場を提供し、高齢者福祉の向上を図る。	主たる内容	○施設の管理運営を指定管理者である刈谷市シルバー人材センターに委託する。 ○施設の修繕等					
	位置づけ	関連計画		刈谷市介護保険事業計画・刈谷市高齢者福祉計画					
			根拠法令	刈谷市高齢者生きがい施設条例、刈谷市高齢者生きがい施設条例施行規則					
		対象者	60歳以上の高齢者	事業期間	昭和62年度～				
		実施方法	■直営 □委託 ■指定管理 □補助・助成 □その他						
	BDO 事業実績 O 実施 V	22年度実績		23年度実績		24年度実績		25年度計画	
		・高齢者市民講座の開催 ・講座室、多目的室等の利用 ・施設の修繕等		・高齢者市民講座の開催 ・講座室、多目的室等の利用 ・施設の修繕等		・高齢者市民講座の開催 ・講座室、多目的室等の利用 ・施設の修繕等		・高齢者市民講座の開催 ・講座室、多目的室等の利用 ・施設の修繕等	
成果 (できたこと)		・利用者の生きがいと健康づくりの推進及び施設的环境整備を図ることができた。							
課題 (できなかったこと)		・施設の老朽化により、修繕の必要な箇所が増えてきている。							
指標名称(単位)			実績値			目標値			
			22年度	23年度	24年度	25年度	27年度		
活動指標		高齢者市民講座参加者延人数(人)		5,261	5,608	5,538	5,600	—	
活動指標		生きがいセンター延べ利用者数(人)		23,484	23,684	24,226	25,000	—	
他市との比較検証		・近隣市においても福祉施設は整備されているが、本市の設備の充実度は高い。							
C 事業コスト		単位：千円		22年度(決算)	23年度(決算)	24年度(決算)	25年度(予算)	24年度事業費内訳	
	事業費①		18,966	19,264	18,453	20,340	合計	18,453,109円	
	財源	特定財源	0	0	0	10	需用費	349,702円	
		一般財源	18,966	19,264	18,453	20,330	役務費	12,519円	
	職員人件費②		362	1,436	707	737	委託料	16,110,888円	
	総事業費(①+②)		19,328	20,700	19,160	21,077	使用料及び賃借料	1,980,000円	
	建設事業	全体事業費(単位：千円)		0		24年度特定財源名称			
24年度迄の累積事業費		0							
26年度以降の事業費見込		0							

会計名 一般会計		在宅ねたきり・認知症高齢者おむつ助成事業				担当部	福祉健康部		
款	項					目	担当課	長寿課	
3	1	3	業			担当係	高齢福祉係		
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全						
		基本施策	高齢者福祉						
		施策の内容	高齢者世帯への生活支援						
	目的	在宅のねたきり又は認知症の高齢者に対し、おむつ等の購入に要する費用の一部を助成することにより、介護者の経済的負担を軽減させ、福祉の増進を図る。			主たる内容	在宅ねたきり・認知症高齢者見舞金受給者に対し、一月あたり3,000円相当のおむつ費用助成利用券を交付する。 なお、要介護認定4又は5で、市民税非課税世帯の人は、一月あたり6,000円相当とする。			
	関連計画	刈谷市介護保険事業計画・刈谷市高齢者福祉計画							
	根拠法令	刈谷市在宅ねたきり・認知症高齢者おむつ費用助成事業実施要綱							
	対象者	在宅ねたきり認知症高齢者見舞金受給者		事業期間	平成8年度 ~				
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	B 事業 D 実績 O ハ 実 施 V	22年度実績		23年度実績		24年度実績		25年度計画	
		利用券交付人数：408人 (後期分)		利用券交付人数：482人 (後期分)		利用券交付人数：479人 (後期分)		利用券交付人数：490人	
成果 (できたこと)		おむつ等の購入に要する費用の一部を助成することにより、介護者の経済的負担を軽減させ、福祉の向上を図ることができた。							
課題 (できなかったこと)		高齢化の進行に伴い、在宅で介護を受けるねたきり・認知症高齢者の増加が見込まれるため、より一層の周知に努め、助成に繋がるようにする必要がある。							
指標名称(単位)				実績値		目標値			
活動 指標	在宅ねたきり・認知症高齢者おむつ費用助成利用券交付人数(人)			22年度	23年度	24年度	25年度	27年度	
指標				408	482	479	490	510	
他市との 比較検証	県内のほとんどの市で同様の事業を実施している。 おむつを現物支給する市もあるが、大半は利用券を交付しており、金額は一月あたり2,500円~7,000円と幅がある。また、要介護認定だけでなく、所得制限(市民税等非課税)の条件を設けている市も多い。								
C 事業 コスト	単位：千円		22年度 (決算)	23年度 (決算)	24年度 (決算)	25年度 (予算)	24年度 事業費内訳		
	事業費 ①		11,858	14,346	14,656	17,936	合計	14,656,160 円	
	財 源	特定財源	0	0	0	0	報償費	36,000 円	
		一般財源	11,858	14,346	14,656	17,936	需用費	217,350 円	
	職員人件費 ②		1,087	1,436	1,698	1,769	扶助費	14,402,810 円	
	総事業費(①+②)		12,945	15,782	16,354	19,705			
建設 事業	全体事業費(単位：千円)		0		24年度特定財源名称				
	24年度迄の累積事業費		0						
	26年度以降の事業費見込		0						

会計名							担当部	福祉健康部		
一般会計			高齢者タクシー助成事業				担当課	長寿課		
款	項	目					担当係	高齢福祉係		
3	1	3								
PLAN概要 計画V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全							
		基本施策	高齢者福祉							
		施策の内容	高齢者世帯への生活支援							
	目的	移動の際に電車・バス等を利用することが困難な高齢者に対し、タクシー料金の一部を助成することにより、高齢者の外出支援及び閉じこもりを予防し、また、通常の自家用車を利用することが困難な高齢者に対し、特殊車両タクシー料金の一部を助成することにより、医療機関への通院等を支援し、もって福祉の増進を図る。	主たる内容	【高齢者タクシー】 在宅の要支援2以上で、市民税非課税世帯の高齢者(65歳以上)に対し、タクシー料金助成利用券を一月あたり3枚(初乗運賃上限、最大680円)交付する。 【介護タクシー】 在宅の要介護1以上で、特殊車両の必要な高齢者(65歳以上)に対し、車椅子用昇降機や寝台付き車両のタクシー料金助成利用券を一月あたり3枚交付する。 ・車椅子用昇降機付車両 1枚3,280円 ・寝台付車両 1枚3,640円						
	位置づけ	関連計画	刈谷市介護保険事業計画・刈谷市高齢者福祉計画							
		根拠法令	刈谷市高齢者タクシー料金助成事業実施要綱、刈谷市介護タクシー料金助成事業実施要綱							
		対象者	※主たる内容に記載			事業期間	平成14年度～			
		実施方法	■直営 □委託 □指定管理 ■補助・助成 □その他							
	BDO実績 実施V	22年度実績		23年度実績		24年度実績		25年度計画		
		高齢者タクシー料金助成利用券交付人数：155人		高齢者タクシー料金助成利用券交付人数：148人		高齢者タクシー料金助成利用券交付人数：162人		高齢者タクシー料金助成利用券交付人数：170人		
介護タクシー料金助成利用券交付人数：189人		介護タクシー料金助成利用券交付人数：178人		介護タクシー料金助成利用券交付人数：217人		介護タクシー料金助成利用券交付人数：220人				
成果 (できたこと)		タクシー料金助成利用券の交付により、外出が必要であってもその手段がない状況の解消を図ることができた。								
課題 (できなかったこと)		高齢化の進行に伴い、対象者の増加が見込まれるため、より一層の周知に努め、助成に繋がるようにする必要がある。一方、毎年予算額が増加しているため、事業内容については適正化を図る必要がある。								
指標名称(単位)				実績値			目標値			
				22年度	23年度	24年度	25年度	27年度		
活動指標		高齢者タクシー料金助成利用券交付人数(人)			155	148	162	170	180	
活動指標		介護タクシー料金助成利用券交付人数(人)			189	178	217	220	230	
他市との比較検証		県内約半数の市で同様の事業を実施している。1回の乗車につき1枚の利用に制限している市が多い。								
C事業コスト	単位：千円		22年度(決算)	23年度(決算)	24年度(決算)	25年度(予算)	24年度事業費内訳			
	事業費①		7,327	7,393	8,102	8,536	合計	8,101,707円		
	財源	特定財源	0	0	0	0	需用費	344,967円		
		一般財源	7,327	7,393	8,102	8,536	扶助費	7,756,740円		
	職員人件費②		1,812	2,871	2,476	2,137				
	総事業費(①+②)		9,139	10,264	10,578	10,673				
	建設事業	全体事業費(単位：千円)		0		24年度特定財源名称				
24年度迄の累積事業費		0								
26年度以降の事業費見込		0								

会計名 一般会計		老人デイサービスセンターたんぽぽ管理運				担当部	福祉健康部		
款 項 目		営事業				担当課	長寿課		
3	1	3					担当係	管理係	
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全						
		基本施策	高齢者福祉						
		施策の内容	高齢者福祉施設の充実						
	目的	利用者に安全で快適な環境を提供し、利便性の向上及び高齢者福祉の増進を図る。			主たる内容	①1階浴場補給水弁取替修繕 ②1階ろ過装置ろ過ポンプ取替修繕			
	位置づけ								
	関連計画								
	根拠法令	刈谷市南部福祉センター条例、刈谷市南部福祉センター条例施行規則							
	対象者	介護保険法の規定に準じる			事業期間	平成13年度～			
	実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input checked="" type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	BDO 事業実績 O 実施 V	22年度実績		23年度実績		24年度実績		25年度計画	
				①1階浴場補給水弁取替修繕 ②1階ろ過装置ろ過ポンプ取替修繕		①ろ過装置センサー他修繕 ②排気ファン修繕 ③リフト浴槽推薦取替修繕			
成果 (できたこと)		施設を補修して、安全で快適な環境を提供し、もって利用者の利便性向上及び高齢者福祉の増進を図ることができた。							
課題 (できなかったこと)									
指標名称(単位)				実績値		目標値			
				22年度	23年度	24年度	25年度	27年度	
活動指標		老人デイサービスセンターたんぽぽ実施日数(日)			291	287	292		
成果指標		老人デイサービスセンターたんぽぽ利用者数(人)			4,700	5,662	5,717		
他市との比較検証									
C 事業コスト		単位：千円		22年度 (決算)	23年度 (決算)	24年度 (決算)	25年度 (予算)	24年度 事業費内訳	
	事業費 ①		0	0	855	650	合計	854,700 円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	需用費	854,700 円	
		一般財源	0	0	855	650			
	職員人件費 ②		0	0	531	553			
	総事業費(①+②)		0	0	1,386	1,203			
	建設事業	全体事業費(単位：千円)			0	24年度特定財源名称			
24年度迄の累積事業費			0						
26年度以降の事業費見込			0						

会計名							担当部	福祉健康部	
一般会計			住宅改善費補助事業				担当課	長寿課	
款	項	目					担当係	介護認定給付係	
3	1	3							
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全						
		基本施策	高齢者福祉						
		施策の内容	介護サービスの充実						
	目的	心身機能が低下した在宅の要支援・要介護認定者が、住み慣れた自宅で安全に生活できるようにする。		主たる内容	①要支援・要介護認定者が住宅改修を行う際に、改修費が介護保険の給付対象上限額20万円を超えた場合に補助する。 ・平成25年5月まで 補助対象改修費 10万円、補助率 100% ・平成25年6月から 補助対象改修費 20万円、補助率 90% ②介護支援事業者等が、介護保険で給付管理されていない要支援・要介護認定者の住宅改修費支給申請に係る理由書を作成した場合、1件あたり2,000円を補助する。				
	位置づけ	関連計画 刈谷市介護保険事業計画・刈谷市高齢者福祉計画							
		根拠法令 ①刈谷市住宅改善費補助金交付要綱 ②刈谷市介護保険住宅改修支援業務補助金交付要綱							
		対象者	※主たる内容に記載		事業期間	平成12年度～			
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	BDO 事業実績 O 実施 V	22年度実績		23年度実績		24年度実績		25年度計画	
		①補助件数：128件 補助額：9,506,148円		①補助件数：132件 補助額：10,163,471円		①補助件数：138件 補助額：10,089,165円		①補助件数：157件 補助額：15,400,000円	
②補助件数：39件 補助額：78,000円		②補助件数：47件 補助額：94,000円		②補助件数：62件 補助額：124,000円		②補助件数：60件 補助額：120,000円			
成果 (できたこと)		①要支援・要介護認定者が自宅で安全に生活できる住環境の整備が図られ、本人や家族の負担が軽減された。 ②給付管理されていない要支援・要介護認定者であっても円滑に住宅改修の申請ができた。							
課題 (できなかったこと)		高齢者の増加とともに必要コストが大きくなってしまふ。							
指標名称(単位)				実績値		目標値			
				22年度	23年度	24年度	25年度	27年度	
活動指標		①補助件数【住宅改善費補助】(件)			128	132	138	157	—
活動指標		②補助件数【介護保険住宅改修支援業務補助】(件)			39	47	62	60	—
他市との比較検証		西三河9市すべて実施しており、補助上限額や補助率に差はあるが、補助対象改修費を10万円としている市が多い。							
C 事業コスト	単位：千円		22年度(決算)	23年度(決算)	24年度(決算)	25年度(予算)	24年度事業費内訳		
	事業費 ①		9,584	10,257	10,213	15,520	合計 10,213,165 円		
	財源	特定財源	0	0	0	0	負担金、補助及び交付金 10,213,165 円		
		一般財源	9,584	10,257	10,213	15,520			
	職員人件費 ②		725	718	707	737			
	総事業費(①+②)		10,309	10,975	10,920	16,257			
	建設事業	全体事業費(単位：千円)		0		24年度特定財源名称			
24年度迄の累積事業費		0							
26年度以降の事業費見込		0							

会計名			住宅バリアフリー化支援事業				担当部	福祉健康部		
一般会計							担当課	長寿課		
款	項	目					担当係	介護認定給付係		
3	1	3								
PLAN 事業概要 計画	総合計画 施策体系	分野	福祉安全							
		基本施策	高齢者福祉							
		施策の内容	介護サービスの充実							
	目的	低所得の高齢者が行う転倒防止のためのバリアフリー化工事の負担軽減を図り、安心して自宅で生活できるようにする。				主たる内容	市民税非課税の65歳以上の高齢者のみの世帯で、要支援・要介護認定を受けていない人が自宅に手すりの取付けや段差解消等のバリアフリー化工事を行う場合、9万円を上限としてかかった費用の9割を補助する。(1人1回)			
	関連計画	刈谷市介護保険事業計画・刈谷市高齢者福祉計画								
	位置づけ	根拠法令	刈谷市高齢者住宅バリアフリー化工事費補助金交付要綱							
	対象者	※主たる内容に記載				事業期間	平成20年度 ~			
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他								
	BDO 事業実績 実施	22年度実績		23年度実績		24年度実績		25年度計画		
		補助実人数：7人 補助額：590,712円		補助実人数：3人 補助額：270,000円		補助実人数：4人 補助額：279,697円		補助実人数：10人 補助額：900,000円		
成果 (できたこと)		介護保険の要支援・要介護の状態ではないが、自宅内の移動で転倒の不安を抱える低所得の高齢者が安心して生活できる住環境の整備が図られ、要支援・要介護の状態とならないよう支援することができた。								
課題 (できなかったこと)										
指標名称(単位)				実績値			目標値			
				22年度	23年度	24年度	25年度	27年度		
活動指標		補助人数(人)			7	3	4	10	—	
指標										
他市との比較検証		西三河6市のうちで、要支援・要介護認定されていない高齢者に対する改修費の補助は、条件は様々であるが碧南市、安城市及び高浜市でも実施している。								
C 事業コスト		単位：千円		22年度(決算)	23年度(決算)	24年度(決算)	25年度(予算)	24年度事業費内訳		
	事業費①		591	270	280	900	合計		279,697円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	負担金、補助及び交付金 279,697円			
		一般財源	591	270	280	900				
	職員人件費②		72	72	141	147				
	総事業費(①+②)		663	342	421	1,047				
	建設事業	全体事業費(単位：千円)		0		24年度特定財源名称				
24年度迄の累積事業費		0								
26年度以降の事業費見込		0								

会計名 一般会計			介護支援ベッド貸与利用料補助事業				担当部	福祉健康部		
款	項	目					担当課	長寿課		
3	1	3					担当係	介護認定給付係		
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全							
		基本施策	高齢者福祉							
		施策の内容	介護サービスの充実							
	目的	介護認定の軽度者（要支援1・要支援2・要介護1）の自立支援及び介護者の負担軽減を図る。			主たる内容	寝具からの立ち上がりが困難な介護認定の軽度者が介護支援ベッドを借りた場合、月額2,835円を上限としてかかった費用の9割を補助する。				
	関連計画	刈谷市介護保険事業計画・刈谷市高齢者福祉計画								
	位置づけ 根拠法令	刈谷市介護支援ベッド貸与利用料補助金交付要綱								
	対象者	※主たる内容に記載			事業期間	平成19年度～				
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他								
	BDO 事業実績 O 実施 V	22年度実績		23年度実績		24年度実績		25年度計画		
		補助実人数：160人 補助額：3,606,113円		補助実人数：187人 補助額：4,656,478円		補助実人数：212人 補助額：5,497,053円		補助実人数：290人 補助額：7,760,000円		
成果 (できたこと)		介護認定の軽度者の自立支援と介護者の負担軽減が図られた。								
課題 (できなかったこと)		高齢者の増加とともに必要コストが大きくなってしまふ。								
指標名称（単位）				実績値			目標値			
				22年度	23年度	24年度	25年度	27年度		
活動指標	補助実人数（人）			160	187	212	290	—		
指標										
他市との比較検証	安城市が同様の事業を実施しており、補助上限額も同額である。									
C 事業コスト	単位：千円		22年度 (決算)	23年度 (決算)	24年度 (決算)	25年度 (予算)	24年度 事業費内訳			
	事業費 ①		3,606	4,656	5,497	7,760	合計 5,497,053 円			
	財源	特定財源	0	0	0	0	負担金、補助及び 交付金 5,497,053 円			
		一般財源	3,606	4,656	5,497	7,760				
	職員人件費 ②		362	359	354	368				
	総事業費 (①+②)		3,968	5,015	5,851	8,128				
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		24年度特定財源名称				
24年度迄の累積事業費		0								
26年度以降の事業費見込		0								

会計名		老人ホーム入所者生活補給金支給事業				担当部	福祉健康部		
一般会計						担当課	長寿課		
款	項					目	担当係	高齢福祉係	
3	1					3			
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全						
		基本施策	高齢者福祉						
		施策の内容	高齢者世帯への生活支援						
	目的	養護老人ホームに入所している高齢者に生活補給金を支給することにより、老人福祉の理念に基づき、高齢者の福祉の増進を図る。		主たる内容	刈谷市が措置し、前月收入額が7,500円未満の入所者に対し、1人につき、生活補給金として最大月額7,500円を支給する。 養護老人ホーム入所者の国民健康保険税等の支払い・病院の受診費用・日用生活品の購入などに充てる。				
	位置づけ	関連計画	刈谷市介護保険事業計画・刈谷市高齢者福祉計画						
		根拠法令	老人福祉法、刈谷市老人ホーム入所者生活補給金支給事業実施要綱						
		対象者	※主たる内容に記載		事業期間	平成18年度～			
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	BDO 事業実績 O 実施 V	22年度実績		23年度実績		24年度実績		25年度計画	
		受給者数：14人		受給者数：14人		受給者数：13人		事業の性質上、計画・目標値は未設定。	
成果 (できたこと)		生活補給金を支給し、対象者の国民健康保険税等の支払い・病院の受診費用・日用生活品の購入に充てることにより、対象者が安定した生活を送ることができた。							
課題 (できなかったこと)									
指標名称（単位）				実績値		目標値			
				22年度	23年度	24年度	25年度	27年度	
活動指標		老人ホーム入所者生活補給金受給者数（人）			14	14	13	—	—
指標									
他市との比較検証									
C 事業コスト		単位：千円		22年度 (決算)	23年度 (決算)	24年度 (決算)	25年度 (予算)	24年度 事業費内訳	
	事業費 ①		1,298	1,252	1,012	1,320	合計	1,012,000 円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	扶助費	1,012,000 円	
		一般財源	1,298	1,252	1,012	1,320			
	職員人件費 ②		725	1,436	920	958			
	総事業費 (①+②)		2,023	2,688	1,932	2,278			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		24年度特定財源名称			
24年度迄の累積事業費		0							
26年度以降の事業費見込		0							

会計名		在日外国人特別給付事業				担当部	福祉健康部		
一般会計						担当課	長寿課		
款	項					目	担当係	高齢福祉係	
3	1					3			
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全						
		基本施策	高齢者福祉						
		施策の内容	高齢者世帯への生活支援						
	目的	年金の受給資格の取れなかった外国人無年金者で一定の要件を満たす方に対し、特別給付金を支給し福祉の向上を図る。	主たる内容	大正15年4月1日以前に出生した外国人で、老齢福祉年金の所得基準を満たす方に対し、一月あたり1万円を支給する。					
	位置づけ	関連計画							
		根拠法令	刈谷市在日外国人特別給付金支給要綱						
		対象者	※主たる内容に記載		事業期間	平成6年度 ~			
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	BDO 事業実績 計画 V	22年度実績		23年度実績		24年度実績		25年度計画	
		受給者数：3人 (前期3人、後期2人)		受給者数：2人		受給者数：2人		受給者数：1人	
成果 (できたこと)		大正15年4月1日以前に出生した外国人は、老齢福祉年金の所得基準を満たした者でも支給がされない為、一月あたり1万円を特別給付金として支給し、福祉の増進を図ることができた。							
課題 (できなかったこと)									
指標名称(単位)			実績値			目標値			
活動指標		在日外国人特別給付金受給者数(人)		22年度	23年度	24年度	25年度	27年度	
指標			3	2	2	1	—		
他市との比較検証									
C 事業コスト	単位：千円		22年度 (決算)	23年度 (決算)	24年度 (決算)	25年度 (予算)	24年度 事業費内訳		
	事業費 ①		300	240	200	240	合計	200,000 円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	扶助費	200,000 円	
		一般財源	300	240	200	240			
	職員人件費 ②		1,087	359	495	516			
	総事業費(①+②)		1,387	599	695	756			
	建設事業	全体事業費(単位：千円)		0		24年度特定財源名称			
24年度迄の累積事業費		0							
26年度以降の事業費見込		0							

会計名			在宅介護実技研修事業				担当部	福祉健康部		
一般会計							担当課	長寿課		
款	項	目					担当係	管理係		
3	1	3								
PLAN 事業概要 計画	総合計画 施策体系	分野	福祉安全							
		基本施策	高齢者福祉							
		施策の内容	高齢者の社会参加・生きがづくり							
	目的	家庭における介護の基本的な知識、技術を身につける機会を提供し、在宅の介護者を支援する。			主たる内容	○家庭介護教室を開催する。				
	位置づけ	関連計画	刈谷市介護保険事業計画・刈谷市高齢者福祉計画				根拠法令			
	対象者	介護に関心のある人			事業期間	平成16年度～				
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他								
	BDO 事業実績 実施	22年度実績		23年度実績		24年度実績		25年度計画		
		・家庭介護教室の開催(年3回、延べ5日間)		・家庭介護教室の開催(年3回、延べ5日間)		・家庭介護教室の開催(年3回、延べ5日間)		・家庭介護教室の開催(年3回、延べ5日間)		
		成果(できたこと)	・専門家による講演、演習により、家庭介護に必要な基本的な知識、技術を身につける機会を提供できた。							
課題(できなかったこと)		・より幅広い世代の方に参加してもらうため、PR方法等について検討する必要がある。								
指標名称(単位)				実績値			目標値			
活動指標	家庭介護教室参加者数(人)			22年度	23年度	24年度	25年度	27年度		
指標				144	166	184	208	—		
他市との比較検証	・他市においても、愛知県市町村振興協会のこの事業を活用して、同様の研修会を実施している。									
C 事業コスト	単位：千円		22年度(決算)	23年度(決算)	24年度(決算)	25年度(予算)	24年度事業費内訳			
	事業費①		108	52	137	88	合計		137,250円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	委託料		21,000円	
		一般財源	108	52	137	88	使用料及び賃借料		116,250円	
	職員人件費②		725	1,436	1,592	1,658				
	総事業費(①+②)		833	1,488	1,729	1,746				
	建設事業	全体事業費(単位：千円)		0		24年度特定財源名称				
24年度迄の累積事業費		0								
26年度以降の事業費見込		0								

会計名		認知症啓発推進事業				担当部	福祉健康部		
一般会計						担当課	長寿課		
款	項					目	担当係	管理係	
3	1					3			
PLAN 事業概要 計画	総合計画 施策体系	分野	福祉安全						
		基本施策	高齢者福祉						
		施策の内容	高齢者世帯への生活支援						
	目的	認知症に対する正しい知識とその具体的な対応方法などを理解し、認知症になっても安心して暮らし続けることができる地域づくりを推進する。	主たる内容	認知症の啓発と認知症に関する知識習得機会を提供し、認知症高齢者を取り巻く環境を整備する。 ○認知症サポーター養成講座 認知症を正しく理解し、偏見を持たず、認知症の人や家族に対して温かい目で見守る「認知症サポーター」を養成する。 ○認知症に関するパンフレットを作成 民生委員や地域包括支援センター等を通じて啓発を行う。					
	位置づけ	関連計画		刈谷市介護保険事業計画・刈谷市高齢者福祉計画					
	根拠法令								
	対象者	市民		事業期間	平成19年度～				
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	BDO 事業実績	22年度実績		23年度実績		24年度実績		25年度計画	
		・認知症サポーター養成講座10回開催：295人 ・パンフレット等を窓口・施設にて配布		・認知症サポーター養成講座15回開催：442人 ・パンフレット等を窓口・施設にて配布		・認知症サポーター養成講座19回開催：886人 ・パンフレット等を窓口・施設にて配布		・認知症サポーター養成講座15回開催：300人（予定） ・パンフレット等を窓口・施設にて配布予定	
成果 (できたこと)		地域包括支援センターの協力により、地道な広報活動を続けてきた結果、民生・児童委員、ボランティアをはじめとする各種団体や民間企業など、様々な方面から受講希望が集まるようになった。また、平成24年度から小学校及び中学校でのサポーター養成講座の開催を働きかけ、子どものうちから認知症に対する理解を深める機会を設けることができた。							
課題 (できなかったこと)		認知症高齢者は増加しており、その家族や地域等への周知や予防啓発は重要であるため、より一層の周知啓発が必要である。							
指標名称（単位）			実績値			目標値			
活動指標	認知症サポーター養成講座受講者累計数（人）		22年度	23年度	24年度	25年度	27年度		
指標			858	1,300	2,186	2,500	3,100		
他市との比較検証	県のモデル事業等をいち早く積極的に活用した近隣市（安城市等）と比べると、実績数値が少ない。様々な機会を通じて、受講に向けての啓発を進めていく必要がある。								
C 事業コスト	単位：千円		22年度 (決算)	23年度 (決算)	24年度 (決算)	25年度 (予算)	24年度 事業費内訳		
	事業費 ①		348	162	160	222	合計	159,835 円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	需用費	159,135 円	
		一般財源	348	162	160	222	役務費	700 円	
	職員人件費 ②		725	1,077	990	1,105			
	総事業費 (①+②)		1,073	1,239	1,150	1,327			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		24年度特定財源名称			
24年度迄の累積事業費		0							
26年度以降の事業費見込		0							

会計名							担当部	福祉健康部		
一般会計			老人ホーム措置事業				担当課	長寿課		
款	項	目					担当係	高齢福祉係		
3	1	3								
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全							
		基本施策	高齢者福祉							
		施策の内容	高齢者世帯への生活支援							
	目的	原則として65歳以上の者で、身体上又は精神上の障害があるために日常生活を営むのに支障がある者が、心身の状況、その置かれている環境等に応じて、自立した日常生活を営むために最も適切な支援が総合的に受けられるように、養護老人ホーム等への入所措置、介護保険サービスの便宜を供与する措置等の積極的な実施に努め、もって当該高齢者の福祉の増進を図る。				主たる内容	養護老人ホーム及び特別養護老人ホーム等（やむを得ない措置）被措置者の入所施設等に対し、支弁費を支給する。 ※やむを得ない措置とは、事業者と契約をして介護サービスを利用することや、その前提となる市町村に対する要介護認定の申請を期待しがたい場合、又は高齢者虐待等により保護及び支援が必要と認められる場合をいう。			
	位置づけ	関連計画	刈谷市介護保険事業計画・刈谷市高齢者福祉計画							
		根拠法令	老人福祉法、刈谷市老人福祉法施行細則、老人福祉法第28条の規定による費用徴収規則							
		対象者	※主たる内容に記載			事業期間	～			
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	B 事業実績 D 実績 O 実施 V	22年度実績		23年度実績		24年度実績		25年度計画		
		養護老人ホーム被措置者数：29人（年度末時点）		養護老人ホーム被措置者数：25人（年度末時点）		養護老人ホーム被措置者数：25人（年度末時点）		老人福祉法上の措置であるため、計画・目標値は未設定。		
成果 (できたこと)		居宅での生活が困難であった高齢者を養護老人ホームに入所させることで、高齢者が心身ともに健全な生活を送ることができた。								
課題 (できなかったこと)										
指標名称（単位）				実績値		目標値				
活動指標		養護老人ホーム被措置者数（人）			22年度	23年度	24年度	25年度	27年度	
指標				29	25	25	—	—		
他市との比較検証										
C 事業コスト	単位：千円		22年度（決算）	23年度（決算）	24年度（決算）	25年度（予算）	24年度事業費内訳			
	事業費 ①		68,008	59,957	53,923	68,904	合計	53,922,618 円		
	財源	特定財源	67,988	58,743	51,692	66,684	報償費	10,000 円		
		一般財源	20	1,214	2,231	2,220	扶助費	53,912,618 円		
	職員人件費 ②		3,624	5,025	3,183	3,316				
	総事業費（①+②）		71,632	64,982	57,106	72,220				
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		24年度特定財源名称				
24年度迄の累積事業費		0		老人ホーム被措置者負担金 老人ホーム入所者措置収入						
26年度以降の事業費見込		0								

会計名			訪問介護利用者負担助成事業				担当部	福祉健康部	
一般会計							担当課	長寿課	
款	項	目					担当係	介護認定給付係	
3	1	3							
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全						
		基本施策	高齢者福祉						
		施策の内容	介護サービスの充実						
	目的	障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律による訪問介護を無料で利用していた低所得者が、介護保険法による訪問介護を利用することで新たに発生する利用者負担を軽減し、必要な訪問介護が適切に利用できるようにする。			主たる内容	障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律による訪問介護を無料で利用していた低所得者に対し、介護保険法による訪問介護の利用にかかる10%の利用者負担が0%となるよう助成する。			
	位置づけ	関連計画	刈谷市介護保険事業計画・刈谷市高齢者福祉計画						
		根拠法令	刈谷市介護保険訪問介護利用者負担金助成要綱						
	対象者	※主たる内容に記載			事業期間	平成12年度～			
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	BDO 事業実績 O 実施 V	22年度実績		23年度実績		24年度実績		25年度計画	
								助成額：22,000円	
成果 (できたこと)		現時点で該当者はなし。							
課題 (できなかったこと)									
指標名称(単位)				実績値		目標値			
				22年度	23年度	24年度	25年度	27年度	
活動指標		助成額(円)			0	0	0	22,000	—
指標									
他市との比較検証		国・県の補助のもと、全国的に実施されている。							
C 事業コスト		単位：千円		22年度 (決算)	23年度 (決算)	24年度 (決算)	25年度 (予算)	24年度 事業費内訳	
	事業費①		0	0	0	24	合計 0円		
	財源	特定財源	0	0	0	18			
		一般財源	0	0	0	6			
	職員人件費②		72	72	141	147			
	総事業費(①+②)		72	72	141	171			
	建設事業	全体事業費(単位：千円)			0	24年度特定財源名称			
24年度迄の累積事業費			0						
26年度以降の事業費見込			0						

会計名 一般会計			福祉法人等サービス利用軽減事業				担当部	福祉健康部		
款	項	目					担当課	長寿課		
3	1	3					担当係	介護認定給付係		
PLAN 事業概要 計画 位置づけ	総合計画 施策体系	分野	福祉安全							
		基本施策	高齢者福祉							
		施策の内容	介護サービスの充実							
	目的	社会福祉法人等による低所得の高齢者に対する介護保険サービスの利用料等の軽減を促進し、低所得の高齢者であっても必要な介護保険サービスを利用できるようにする。				主たる内容	対象となる介護保険サービスの利用者負担額、食費及び居住費等の1/4（老齢福祉年金受給者は1/2）を軽減した社会福祉法人等に対し、軽減による損失が1%を超えた場合に超えた額の50%を補助する。			
	関連計画	刈谷市介護保険事業計画・刈谷市高齢者福祉計画								
	根拠法令	社会福祉法人等による生計困難者等に対する利用者負担軽減制度事業費補助金交付要綱								
	対象者	※主たる内容に記載				事業期間	平成12年度～			
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他								
	BDO 事業実績 実施	22年度実績		23年度実績		24年度実績		25年度計画		
		補助法人数：2法人 補助額：1,709,000円		補助法人数：1法人 補助額：1,623,000円		補助法人数：3法人 補助額：1,802,000円		補助法人数：— 補助額：1,998,000円		
成果 (できたこと)		社会福祉法人等による低所得高齢者に対する軽減が促進され、低所得の高齢者が必要なサービスを利用することができた。								
課題 (できなかったこと)										
指標名称（単位）				実績値			目標値			
				22年度	23年度	24年度	25年度	27年度		
活動 指標		補助額（円）			1,709,000	1,623,000	1,802,000	1,998,000	—	
指標										
他市との 比較検証		全国で概ね実施されている。								
C 事業コスト		単位：千円		22年度 (決算)	23年度 (決算)	24年度 (決算)	25年度 (予算)	24年度 事業費内訳		
	事業費 ①		1,709	1,623	1,802	1,998	合計 1,802,000円			
	財 源	特定財源	1,281	1,217	1,351	1,498	負担金、補助及び 交付金 1,802,000円			
		一般財源	428	406	451	500				
	職員人件費 ②		362	359	354	368				
	総事業費 (①+②)		2,071	1,982	2,156	2,366				
	建設 事業	全体事業費（単位：千円）		0		24年度特定財源名称				
24年度迄の累積事業費		0		福祉法人等サービス利用軽減 事業費補助金（県）						
26年度以降の事業費見込		0								

会計名		居宅サービス等利用者負担助成事業				担当部	福祉健康部		
一般会計						担当課	長寿課		
款	項					目	担当係	介護認定給付係	
3	1					3			
PLAN 事業概要 計画	総合計画 施策体系	分野	福祉安全						
		基本施策	高齢者福祉						
		施策の内容	介護サービスの充実						
	目的	低所得のため生計の維持が困難な世帯の高齢者であっても、必要な介護保険の居宅サービス、地域密着型サービス及び住宅改修が利用できるようにする。	主たる内容	市民税が非課税の人のみの世帯で、負担能力のある親族等に扶養されておらず、1人世帯の場合では預貯金等が350万円以下、前年収入額が103万円以下等の要件を満たす高齢者に対し、居宅サービス等の利用に係る10%の利用者負担額の1/2を申請に基づき助成する。					
	位置づけ	関連計画	刈谷市介護保険事業計画・刈谷市高齢者福祉計画						
		根拠法令	刈谷市介護保険居宅サービス等利用者負担額助成事業実施要綱						
	対象者	※主たる内容に記載			事業期間	平成13年度～			
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	BDO 事業実績 計画	22年度実績		23年度実績		24年度実績		25年度計画	
		助成人数：50人 助成額：2,056,862円		助成人数：47人 助成額：1,359,010円		助成人数：23人 助成額：825,973円		助成人数：34人 助成額：1,316,000円	
成果 (できたこと)		生活の維持が困難な高齢者であっても、必要な介護保険サービスを利用することができた。 平成23年4月1日から助成受給資格要件に、負担能力のある親族等に扶養されていないこと、1人世帯の場合では預貯金等が350万円以下であること等を加え、助成受給資格の適正化を図っている。							
課題 (できなかったこと)									
指標名称(単位)				実績値		目標値			
				22年度	23年度	24年度	25年度	27年度	
活動指標		助成人数(人)			50	47	23	34	—
指標									
他市との比較検証		助成対象条件や助成割合は異なるが、県内では18保険者が実施している。							
C 事業コスト		単位：千円		22年度(決算)	23年度(決算)	24年度(決算)	25年度(予算)	24年度事業費内訳	
	事業費①		2,057	1,359	826	1,316	合計	825,973円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	扶助費	825,973円	
		一般財源	2,057	1,359	826	1,316			
	職員人件費②		725	718	707	737			
	総事業費(①+②)		2,782	2,077	1,533	2,053			
	建設事業	全体事業費(単位：千円)			0	24年度特定財源名称			
24年度迄の累積事業費			0						
26年度以降の事業費見込			0						

会計名		ケアプラン指導研修事業				担当部	福祉健康部		
一般会計						担当課	長寿課		
款	項					目	担当係	介護認定給付係	
3	1					3			
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全						
		基本施策	高齢者福祉						
		施策の内容	介護サービスの充実						
	目的	介護支援専門員（ケアマネジャー）のスキルアップを図り、適切なケアプランを作成できるようにする。		主たる内容	介護支援専門員に対し、ケアマネジメントリーダー等によるケアプランの事例調査・指導・作成技術向上のための研修を行う。				
	関連計画	刈谷市介護保険事業計画・刈谷市高齢者福祉計画							
	位置づけ	根拠法令	介護保険法						
	対象者	市内介護支援専門員		事業期間	平成18年度～				
	実施方法	■直営 □委託 □指定管理 □補助・助成 □その他							
	BDO 事業実績 O 実施 V	22年度実績		23年度実績		24年度実績		25年度計画	
		ケアプラン指導研修：2回		ケアプラン指導研修会：2回		ケアプラン指導研修会：2回		ケアプラン指導研修会：2回	
成果 (できたこと)		介護支援専門員のケアプラン作成技術の向上が図られ、高齢者も適切なケアプランに基づくサービス利用ができた。							
課題 (できなかったこと)		より多くの介護支援専門員が参加することが効果に繋がるため、参加者を増やす取組みが必要である。							
指標名称（単位）			実績値			目標値			
			22年度	23年度	24年度	25年度	27年度		
活動指標		開催数（回）		2	2	2	2	—	
活動指標		延参加人数（人）		59	50	46	60	—	
他市との比較検証		近隣市での実施のない刈谷市独自の事業である。							
C 事業コスト		単位：千円		22年度 (決算)	23年度 (決算)	24年度 (決算)	25年度 (予算)	24年度 事業費内訳	
	事業費 ①		27	24	24	28	合計	24,000 円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	報償費	24,000 円	
		一般財源	27	24	24	28			
	職員人件費 ②		362	359	354	368			
	総事業費 (①+②)		389	383	378	396			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		24年度特定財源名称			
24年度迄の累積事業費		0							
26年度以降の事業費見込		0							

会計名		養護老人ホーム管理運営事業				担当部	福祉健康部		
一般会計						担当課	長寿課		
款	項					目	担当係	管理係	
3	1					6			
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全						
		基本施策	高齢者福祉						
		施策の内容	高齢者福祉施設の充実						
	目的	老人福祉法に基づく、主に経済的な理由で居宅において生活することが困難な65歳以上の高齢者を入所させ、養護するための施設で、入所者が自立した日常生活を営み、社会的活動に参加するために必要な指導や訓練を行うことを目的とする。	主たる内容	○施設の管理運営を指定管理者である刈谷市社会福祉協議会に委託する。 ○施設の修繕等					
	位置づけ	関連計画	刈谷市介護保険事業計画・刈谷市高齢者福祉計画						
		根拠法令	老人福祉法、刈谷市老人福祉法施行細則、刈谷市ふれあいの里条例						
		対象者	※目的に記載	事業期間	～				
		実施方法	■直営 □委託 ■指定管理 □補助・助成 □その他						
	BDO 事業実績 O 実施 V	22年度実績		23年度実績		24年度実績		25年度計画	
		・養護老人ホーム管理運営委託 ・施設の修繕等		・養護老人ホーム管理運営委託 ・施設の修繕等		・養護老人ホーム管理運営委託 ・施設の修繕等		・養護老人ホーム管理運営委託 ・施設の修繕等	
成果 (できたこと)		・入所者の生活援助や社会参加の促進及び生活環境の整備を図ることができた。							
課題 (できなかったこと)									
指標名称 (単位)				実績値		目標値			
				22年度	23年度	24年度	25年度	27年度	
活動指標		刈谷市養護老人ホーム入所者数 (人)			33	29	28	—	—
指標									
他市との比較検証		・老人福祉法に基づいた行政の措置施設であるため、他市でも同様の事業を実施している。							
C 事業コスト		単位：千円		22年度 (決算)	23年度 (決算)	24年度 (決算)	25年度 (予算)	24年度 事業費内訳	
	事業費 ①		80,495	84,117	78,798	78,297	合計	78,797,784 円	
	財源	特定財源	6,569	5,659	6,231	8,771	需用費	476,784 円	
		一般財源	73,926	78,458	72,567	69,526	委託料	78,321,000 円	
	職員人件費 ②		2,537	1,077	707	737			
	総事業費 (①+②)		83,032	85,194	79,505	79,034			
	建設事業	全体事業費 (単位：千円)		0		24年度特定財源名称			
24年度迄の累積事業費		0		老人ホーム被措置者負担金 在宅老人短期保護手数料 老人ホーム入所者措置収入					
26年度以降の事業費見込		0							

会計名			備品等整備事業				担当部	福祉健康部	
一般会計							担当課	長寿課	
款	項	目					担当係	管理係	
3	1	6							
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全						
		基本施策	高齢者福祉						
		施策の内容	高齢者福祉施設の充実						
	目的	養護老人ホームの老朽化した備品を更新することにより、入所者の生活環境の整備を図る。				主たる内容	①洗濯機更新 ②食器洗浄機更新		
	位置づけ								
	関連計画								
	根拠法令								
	対象者					事業期間	～		
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	BDO 事業実績 計画 実施 V	22年度実績		23年度実績		24年度実績		25年度計画	
――		――		・洗濯機更新 ・食器洗浄機更新		・家庭用冷蔵庫3台更新 ・業務用炊飯器3台更新 ・電子ジャー1台更新 ・大型業務用機器1セット更新 ・耐火金庫1台更新 ・洗濯機4台更新 ・掃除機3台更新			
成果 (できたこと)		備品を充実させることにより、入所者の福祉の向上を図ることができた。							
課題 (できなかったこと)									
指標名称(単位)				実績値			目標値		
				22年度	23年度	24年度	25年度	27年度	
成果 指標		刈谷市養護老人ホーム入所者数(人)			33	29	28	―	―
指標									
他市との 比較検証									
C 事業 コスト		単位：千円		22年度 (決算)	23年度 (決算)	24年度 (決算)	25年度 (予算)	24年度 事業費内訳	
	事業費 ①		0	0	1,046	2,400	合計		1,045,590 円
	財 源	特定財源	0	0	0	0	備品購入費		1,045,590 円
		一般財源	0	0	1,046	2,400			
	職員人件費 ②		0	0	531	553			
	総事業費(①+②)		0	0	1,577	2,953			
	建設 事業	全体事業費(単位：千円)			0	24年度特定財源名称			
24年度迄の累積事業費			0						
26年度以降の事業費見込			0						

会計名			高齡者交流プラザ管理運営事業	担当部	福祉健康部
一般会計				担当課	長寿課
款	項	目		担当係	管理係
3	1	7			

PLAN概要 計画V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全				
		基本施策	高齡者福祉				
		施策の内容	高齡者福祉施設の充実				
	目的	高齡者福祉の拠点として、生きがいと健康づくり、交流の場を提供し、高齡者福祉の向上を図る。	主たる内容	○施設の管理運営を指定管理者である刈谷市社会福祉協議会に委託する。 ○施設の修繕等			
	位置づけ	関連計画		刈谷市介護保険事業計画・刈谷市高齡者福祉計画			
			根拠法令	刈谷市ふれあいの里条例、刈谷市ふれあいの里条例施行規則			
		対象者	60歳以上の高齡者	事業期間	平成9年度 ~		
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input checked="" type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他					

B D O 実績	22年度実績		23年度実績		24年度実績		25年度計画		
		<ul style="list-style-type: none"> 大浴室利用 講座の開催 行事の開催 施設の修繕等 	<ul style="list-style-type: none"> 大浴室利用 講座の開催 行事の開催 施設の修繕等 	<ul style="list-style-type: none"> 大浴室利用 講座の開催 行事の開催 施設の修繕等 	<ul style="list-style-type: none"> 大浴室利用 講座の開催 行事の開催 施設の修繕等 				
成果 (できたこと)	・利用者の生きがいと健康づくりの推進及び施設的环境整備を図ることができた。								
課題 (できなかったこと)	・施設の老朽化により、修繕の必要な箇所が増えてきている。								
O 実績	指標名称 (単位)				実績値		目標値		
					22年度	23年度	24年度	25年度	27年度
	活動指標	高齡者交流プラザ延べ利用者数 (人)			105,463	111,329	114,002	115,000	—
活動指標	大浴室利用者数 (人)			45,643	61,166	59,867	60,000	—	
他市との比較検証	・近隣市においても福祉施設は整備されているが、本市の設備の充実度は高い。								

C 事業コスト	単位：千円	22年度 (決算)	23年度 (決算)	24年度 (決算)	25年度 (予算)	24年度 事業費内訳	
	事業費 ①	71,079	72,623	68,590	70,848	合計	68,590,471 円
財源	特定財源	0	0	0	10	役員費	60,346 円
	一般財源	71,079	72,623	68,590	70,838	委託料	66,050,000 円
	職員人件費 ②	1,087	1,077	707	737	使用料及び賃借料	2,480,125 円
	総事業費 (①+②)	72,166	73,700	69,297	71,585		
建設事業	全体事業費 (単位：千円)		0	24年度特定財源名称			
	24年度迄の累積事業費		0				
	26年度以降の事業費見込		0				

会計名		いきいきプラザ管理運営事業				担当部	福祉健康部		
一般会計						担当課	長寿課		
款	項					目	担当係	管理係	
3	1					7			
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全						
		基本施策	高齢者福祉						
		施策の内容	高齢者福祉施設の充実						
	目的	高齢者福祉の拠点として、生きがいと健康づくり、交流の場を提供し、高齢者福祉の向上を図る。	主たる内容	○施設の管理運営を指定管理者である刈谷市社会福祉協議会に委託する。 ○施設の修繕等					
	位置づけ	関連計画	刈谷市介護保険事業計画・刈谷市老人福祉計画						
		根拠法令	刈谷市一ツ木福祉センター条例、刈谷市一ツ木福祉センター条例施行規則						
	対象者	60歳以上の高齢者	事業期間	平成10年度～					
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input checked="" type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	BDO 事業実績 O 実施 V	22年度実績		23年度実績		24年度実績		25年度計画	
		<ul style="list-style-type: none"> ・トレーニング室利用 ・歩行プール利用 ・講座の開催 ・行事の開催 		<ul style="list-style-type: none"> ・トレーニング室利用 ・歩行プール利用 ・講座の開催 ・行事の開催 		<ul style="list-style-type: none"> ・トレーニング室利用 ・歩行プール利用 ・講座の開催 ・行事の開催 		<ul style="list-style-type: none"> ・トレーニング室利用 ・歩行プール利用 ・講座の開催 ・行事の開催 	
成果 (できたこと)		・利用者の生きがいと健康づくりの推進及び施設的环境整備を図ることができた。							
課題 (できなかったこと)		・施設の老朽化により、修繕の必要な箇所が増えてきている。							
指標名称(単位)			実績値			目標値			
			22年度	23年度	24年度	25年度	27年度		
活動指標		いきいきプラザ入館者数(人)		58,192	48,442	48,474	50,000		—
活動指標		トレーニング室利用者数(人)		24,393	25,661	24,176	25,000		—
他市との比較検証		・近隣市においても福祉施設は整備されているが、本市の設備の充実度は高い。							
C 事業コスト		単位：千円		22年度(決算)	23年度(決算)	24年度(決算)	25年度(予算)	24年度事業費内訳	
	事業費①		27,629	27,001	28,857	29,372	合計	28,857,446円	
	財源	特定財源	0	0	0	10	需用費	519,750円	
		一般財源	27,629	27,001	28,857	29,362	役務費	16,696円	
	職員人件費②		1,087	1,077	707	737	委託料	28,321,000円	
	総事業費(①+②)		28,716	28,078	29,564	30,109			
	建設事業	全体事業費(単位：千円)		0		24年度特定財源名称			
24年度迄の累積事業費		0							
26年度以降の事業費見込		0							

会計名			ぬくもりプラザ管理運営事業				担当部	福祉健康部	
一般会計							担当課	長寿課	
款	項	目					担当係	管理係	
3	1	7							
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全						
		基本施策	高齢者福祉						
		施策の内容	高齢者福祉施設の充実						
	目的	高齢者福祉の拠点として、生きがいと健康づくり、交流の場を提供し、高齢者福祉の向上を図る。		主たる内容	○施設の管理運営及び各種講座の開催				
	位置づけ	関連計画 刈谷市介護保険事業計画・刈谷市高齢者福祉計画							
		根拠法令 刈谷市南部福祉センター条例、ぬくもりプラザ処務規則							
		対象者	60歳以上の高齢者	事業期間	平成13年度～				
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	BDO 事業実績 計画 実施 V	22年度実績		23年度実績		24年度実績		25年度計画	
		<ul style="list-style-type: none"> 浴室利用 マッサージ室利用 ふれあい交流室利用 講座の開催 		<ul style="list-style-type: none"> 浴室利用 マッサージ室利用 ふれあい交流室利用 講座の開催 		<ul style="list-style-type: none"> 浴室利用 マッサージ室利用 ふれあい交流室利用 講座の開催 		<ul style="list-style-type: none"> 浴室利用 マッサージ室利用 ふれあい交流室利用 講座の開催 	
成果 (できたこと)		・利用者の生きがいと健康づくりの推進及び施設的环境整備を図ることができた。							
課題 (できなかったこと)		・施設の老朽化により、修繕の必要な箇所が増えてきている。							
指標名称(単位)			実績値			目標値			
			22年度	23年度	24年度	25年度	27年度		
活動指標		ぬくもりプラザ延べ利用者数(人)		61,392	56,826	55,772	60,000	—	
活動指標	浴室利用者数(人)		28,074	26,092	24,255	25,000	—		
他市との比較検証	・近隣市においても福祉施設は整備されているが、本市の設備の充実度は高い。								
C 事業コスト	単位：千円		22年度(決算)	23年度(決算)	24年度(決算)	25年度(予算)	24年度事業費内訳		
	事業費①		4,212	4,234	6,078	5,029	合計	6,077,712円	
	財源	特定財源	0	457	515	391	賃金	3,109,820円	
		一般財源	4,212	3,777	5,563	4,638	報償費	408,000円	
	職員人件費②		725	718	495	553	需用費	2,408,692円	
	総事業費(①+②)		4,937	4,952	6,573	5,582	役務費	151,200円	
	建設事業	全体事業費(単位：千円)		0		24年度特定財源名称			
24年度迄の累積事業費		0		行政財産目的外使用料					
26年度以降の事業費見込		0							

会計名			高齡者交流プラザ整備事業	担当部	福祉健康部
一般会計				担当課	長寿課
款	項	目		担当係	管理係
3	1	7			

PLAN概要 位置づけ	総合計画 施策体系	分野	福祉安全			
		基本施策	高齡者福祉			
		施策の内容	高齡者福祉施設の充実			
	目的	利用者に安全で快適な環境を提供し、利便性の向上及び高齡者福祉の増進を図る。	主たる内容	○雨漏り改修工事 ○陶芸室東側ガラス等改修工事 ○高圧受電設備修繕工事 ○自動ドア修繕工事 ○誘導灯取替工事 ○電話設備更新工事 ○熱交加熱ポンプ整備工事 ○東側浴室改修工事設計業務委託		
	関連計画	刈谷市介護保険事業計画・刈谷市高齡者福祉計画				
	根拠法令	刈谷市ふれあいの里条例、刈谷市ふれあいの里条例施行規則				
	対象者	60歳以上の高齡者	事業期間	～		
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他				

BDO 実績	22年度実績		23年度実績		24年度実績		25年度計画		
	—		—		・雨漏り改修工事 ・陶芸室東側ガラス等改修工事 ・高圧受電設備修繕工事 ・自動ドア修繕工事 ・誘導灯取替工事 ・電話設備更新工事 ・熱交加熱ポンプ整備工事 ・東側浴室改修工事設計業務委託		・東側浴室等改修工事 ・西側駐車場改修工事 ・身障者用トイレ内オストメイト設置工事 ・建物外廻通路デッキ等塗装工事		
	成果 (できたこと)	・施設の不具合箇所を改修することにより、利用者が安全かつ快適に利用できる環境を整備することができた。							
	課題 (できなかったこと)								
	指標名称(単位)				実績値		目標値		
					22年度	23年度	24年度	25年度	27年度
	活動指標	高齡者交流プラザ延べ利用者数(人)			105,463	111,329	114,002	115,000	—
	活動指標	大浴室利用者数(人)			45,643	61,166	59,867	61,000	—
他市との比較検証	・近隣市においても福祉施設は整備されているが、本市の設備の充実度は高い。								

C 事業コスト	単位：千円	22年度(決算)	23年度(決算)	24年度(決算)	25年度(予算)	24年度事業費内訳		
	事業費①	0	0	9,737	33,300	合計	9,736,650円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	需用費	2,733,150円
		一般財源	0	0	9,737	33,300	委託料	496,650円
	職員人件費②	0	0	849	884	工事請負費	6,506,850円	
	総事業費(①+②)	0	0	10,586	34,184			
	建設事業	全体事業費(単位：千円)		0	24年度特定財源名称			
24年度迄の累積事業費		0						
26年度以降の事業費見込		0						

会計名			備品等整備事業	担当部	福祉健康部
一般会計				担当課	長寿課
款	項	目		担当係	管理係
3	1	7			

PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全			
		基本施策	高齢者福祉			
		施策の内容	高齢者福祉施設の充実			
	目的	高齢者福祉施設の老朽化した備品を更新することにより、利用者の利便性の向上を図る。	主たる内容	(高齢者交流プラザ) ・厨房機器ガス台付コンロ ・陶芸用電気窯 ・電位治療器 (いきいきプラザ) ・電位治療器 ・ベッド型マッサージ器 (ぬくもりプラザ) ・マッサージチェアー		
	位置づけ	関連計画				
		根拠法令				
		対象者	※主たる内容に記載		事業期間	～
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他			

B 事業 D 実績 O ハ 実 施	22年度実績		23年度実績		24年度実績		25年度計画		
		(いきいきプラザ) ・血圧計及び専用架台セット (高齢者交流プラザ) ・業務用体重計2台	(高齢者交流プラザ) ・交流高圧電位治療器2台 (いきいきプラザ) ・交流高圧電位治療器2台 (ぬくもりプラザ) ・交流高圧電位治療器2台	(高齢者交流プラザ) ・厨房機器ガス台付コンロ1台 ・陶芸用電気窯1台 ・電位治療器2台 (いきいきプラザ) ・電位治療器1台 ・ベッド型マッサージ器1台 (ぬくもりプラザ) ・マッサージチェアー1台	(高齢者交流プラザ) ・電位治療器2台 ・全自動血圧計2台 (いきいきプラザ) ・電位治療器1台 (老人デイひまわり) ・机1台、椅子4脚 ・ロッカー1台 (老人デイたんぼぼ) ・全自動洗濯機2台	利用者の安全で快適な空間を確保することができ、もって高齢者福祉の増進を図ることができた。			
	成果 (できたこと)								
	課題 (できなかったこと)								
	指標名称 (単位)				実績値		目標値		
					22年度	23年度	24年度	25年度	27年度
	成果指標	高齢者交流プラザ延べ利用者数 (人)			105,463	111,329	114,002	—	—
	成果指標	いきいきプラザ延べ利用者数 (人)			58,192	48,442	48,474	—	—
	他市との比較検証								

C 事業 コスト	単位：千円	22年度 (決算)	23年度 (決算)	24年度 (決算)	25年度 (予算)	24年度 事業費内訳		
	事業費 ①	250	2,560	2,673	1,885	合計	2,673,300 円	
	財源	特定財源	0	0	724	0	備品購入費	2,673,300 円
		一般財源	250	2,560	1,949	1,885		
	職員人件費 ②	362	718	707	737			
	総事業費 (①+②)	612	3,278	3,380	2,622			
	建設事業	全体事業費 (単位：千円)	0		24年度特定財源名称			
24年度迄の累積事業費		0		寄附金				
26年度以降の事業費見込		0						